

「あ・な・た・色」で彩る、東海・北陸の地域と学び。



北海道地区

TEL: 011-706-2019
<https://saiyo.general.hokudai.ac.jp/>



近畿地区

TEL: 075-753-2230
<https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/>



東北地区

TEL: 022-217-5676
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>



中国・四国地区

TEL: 082-424-5616
<https://jinji.hiroshima-u.ac.jp/shiken/>



関東甲信越地区

TEL: 03-5841-2769, 2770
<http://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>



九州地区

TEL: 092-802-2340
<https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/>



編集・発行

東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会 職員採用試験事務局
 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学管理部内 TEL: 052-788-6053, 6054

WORK GUIDE BOOK

東海・北陸地区
 国立大学法人等職員業務案内

2022

WORK GUIDE BOOK 2022

目次

国立大学法人等とは 機関全体図	01
国立大学法人等の組織と業務	03
国立大学法人職員の業務概要	04
国立大学法人等職員採用試験について 職員採用試験Q&A	05
勤務条件及び福利厚生について	07
職員の声	08
キャリアプロセス	15
ワークライフバランス	17
研修体験談	19
職員アンケート	20
機関の紹介	23

国立大学法人等 とは



国立大学法人

国が財政的に責任を持つ独立行政法人の枠組みを基に、自主性・自律性をもって国立大学を運営するための法人制度です。
各大学では、独自の理念・目標を掲げ、教育・研究の質の向上や個性豊かで魅力ある大学運営に取り組んでいます。
東海・北陸地区には、12の国立大学があります。

- | | | |
|------------------|----------------------|-------------|
| 01 富山大学 | 05 東海国立大学機構
岐阜大学 | 09 愛知教育大学 |
| 02 金沢大学 | 10 名古屋工業大学 | 11 豊橋技術科学大学 |
| 03 北陸先端科学技術大学院大学 | 06 東海国立大学機構
名古屋大学 | 12 三重大学 |
| 04 福井大学 | 07 静岡大学 | |
| | 08 浜松医科大学 | |

大学共同利用機関法人

個別の大学では整備や維持が困難な、最先端の大型設備や膨大な学術資料・データを国内外の研究者に提供し、大学の枠を超えた共同研究を推進する我が国の中核的研究拠点です。
東海・北陸地区には、「情報・システム研究機構」及び「自然科学研究機構」が、静岡、岐阜、愛知の各県にあります。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 13 情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所 | 16 自然科学研究機構
生理学研究所 |
| 14 自然科学研究機構
核融合科学研究所 | 17 自然科学研究機構
分子科学研究所 |
| 15 自然科学研究機構
基礎生物学研究所 | 自然科学研究機構
岡崎統合事務センター |



国立大学法人等は、「国立大学法人」「大学共同利用機関法人」「独立行政法人国立高等専門学校機構」及び「独立行政法人国立青少年教育振興機構」により構成されます。

いずれの機関も、高度な教育研究活動や人材育成等を通じ、地域や世界の発展と未来の創造に貢献することをミッションとしています。

国立大学法人等の職員は、多様な業務活動を通じて国立大学等を支え、地域や世界の未来を育む魅力的な仕事です。



HOKURIKU



機関全体図

独立行政法人国立高等専門学校機構

社会が必要とする時代にふさわしい実践的技術者を養成するため、中学校の卒業生を受け入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関です。

東海・北陸地区には、8校の国立高等専門学校があります。

- | | |
|---------------|---------------|
| 18 富山高等専門学校 | 22 沼津工業高等専門学校 |
| 19 石川工業高等専門学校 | 23 豊田工業高等専門学校 |
| 20 福井工業高等専門学校 | 24 鳥羽商船高等専門学校 |
| 21 岐阜工業高等専門学校 | 25 鈴鹿工業高等専門学校 |



独立行政法人国立青少年教育振興機構

我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題へ対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会を提供するとともに、研修支援、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力、青少年団体への助成を行い、もって我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

東海・北陸地区には、富山、石川、福井、岐阜、静岡の各県に施設があります。

(注) 本採用試験から直接の採用は行っていません。

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 26 国立立山青少年自然の家 | 28 国立若狭湾青少年自然の家 | 30 国立中央青少年交流の家 |
| 27 国立能登青少年交流の家 | 29 国立乗鞍青少年交流の家 | |



国立大学法人等の組織と業務

国立大学法人等の主な役割は、教育、研究及び社会貢献になります（附属病院を有する大学では、この他に医療が加わります）。そのため、国立大学法人等を支える事務系及び技術系の組織は、教育、研究、社会貢献（及び医療）の各機能が最大限発揮できるように整備されています。ここでは、国立大学を例に、組織と業務を紹介します。

国立大学法人の組織（例）

役員会

学 長 理事・副学長

事務局

総務部

総務課

企画課

人事課

財務部

財務課

経理課

調達課

学生部

教務課

学生課

入試課

研究推進部

研究企画課

社会連携課

国際部

国際交流課

留学支援課

施設部

企画課

整備課

情報部

情報企画課

附属図書館

学術情報サービス課

〇〇学部

事務部

総務係

会計係

教務係

技術部

医学部

附属病院

事務部

総務課

管理課

学務課

医事課

全学技術センター

総合情報処理センター

国立大学法人職員の業務概要

【試験区分】事務

総務企画

総務

●総務 ●役員会等重要会議の企画・運営 ●広報 ●式典・行事 ●情報公開 ●規則の制定・管理 ●危機管理

企画・評価

●将来計画、大学改革 ●中期目標・中期計画、年度計画 ●評価

人事

●採用・昇任等人事管理 ●勤務時間管理 ●給与・諸手当 ●研修 ●労務管理、安全管理 ●福利厚生

財務経営

財務

●予算の編成・配分・管理 ●決算 ●財務分析 ●国への概算要求 ●資金運用

経理

●授業料等の収納 ●支出金の支払い ●旅費計算 ●債権管理

契約

●教育研究物品等の発注調達（入札、契約）

教務・学生支援

教務

●カリキュラム編成 ●学籍情報の管理 ●成績管理 ●履修指導 ●教育改革・教育方法の改善支援

学生支援

●学生相談、生活指導 ●就職支援 ●課外活動支援 ●経済支援（奨学金、授業料免除）

入試

●入学試験 ●入試方法の改善 ●入試広報、学生募集 ●高大連携 ●オープンキャンパス

研究協力

研究推進

●研究戦略の企画 ●競争的資金獲得支援 ●研究不正防止・研究倫理教育

社会連携

●産学官連携支援 ●共同研究・受託研究契約 ●知的財産 ●地域連携 ●公開講座

国際交流

国際交流

●海外の大学等との学術交流、協定締結 ●外国人研究者の受入れ ●研究者の海外派遣 ●国際戦略の企画

留学支援

●外国人留学生の受入れ ●外国人留学生の修学・生活支援 ●学生の留学支援

医療支援

総務

●附属病院の総務 ●重要会議の企画・運営 ●将来計画 ●地域医療連携支援 ●危機管理

人事

●人事・労務管理（医師・看護師・技師等） ●医療人材育成 ●医療安全

経営管理

●病院経営管理（経営分析、経営改善） ●医薬品等の発注調達

医療サービス

●診療報酬請求 ●外来診療、入院窓口 ●医療相談 ●医療情報管理 ●料金収納 ●診療債権管理

【試験区分】図書

図書

学術情報サービス

●図書館資料の選定、発注、契約、受入 ●目録データ作成 ●資料の装備、製本、修理 ●図書館利用サービス ●電子情報サービスの管理・運用

【試験区分】電気、機械、土木、建築

施設

企画・整備

●施設整備に関する企画立案 ●施設の設計・施工監理・検査 ●施設の維持保全 ●エネルギー計画 ●キャンパス環境保全、監理 ●工事・役務契約

【試験区分】電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

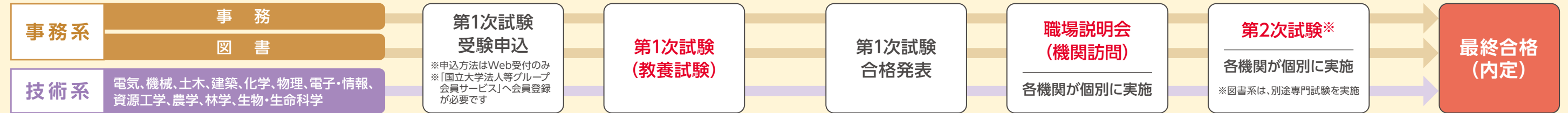
教育研究支援

技術支援

●各種実験データの測定・処理・分析 ●学生の実験・実習指導 ●研究・実験用機器の開発・設計・管理・運用 ●機器操作方法等の技術指導

国立大学法人等職員採用試験について

採用試験に関する最新情報はWEBサイトでご確認ください。 <http://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>



気になる疑問を解決！ 職員採用試験 Q & A

※受験にあたっては、必ず「令和4年度国立大学法人等職員統一採用試験案内」をご確認ください。



試験全般に関すること

Q 東海・北陸地区での採用を希望していますが、東海・北陸地区以外で受験することはできますか？

A 第1次試験地については、受験に便利な地区を選択することができます。必ずしも採用を希望する地区で第1次試験を受ける必要はありません。第2次試験は、申込時に選択した採用希望地区の機関を受験することになります。第1次試験受験地区と採用希望地区の選択を誤らないようご注意ください。

Q 東海・北陸地区以外でも同様の試験が行われますが、複数の地区を受験できますか？

A 採用試験は全国を7地区に分けて、同一日程、同一試験問題で実施されますので、いずれか1つの地区しか受験できません。

Q 日本国籍がなくても受験できますか？

A 国籍は問いませんが、永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有する方が受験対象となります。

Q 大学を卒業していなければ受験できませんか？

A 大学を卒業していなくても受験できます。試験問題のレベルは大学卒業程度ですが、学歴や資格の有無は一切問いません。



第1次試験に関すること

Q 受験申込みの方法を教えてください。

A Webでのみ受験申込みを受け付けます。郵送や持参による申込みは一切受け付けませんので、ご注意ください。

Q 第1次試験地は選べますか？

A 選べます。受験申込みの際、東海・北陸地区の場合は、富山市、金沢市、福井市、岐阜市、静岡市、名古屋市、津市の中から希望する試験地を選択してください。

Q 試験問題の持ち帰りはできますか？
また、受験後に正答番号は教えてもらえますか？

A 試験問題について、受験者は持ち帰ることができません。また、正答番号についても公表していません。

Q 過去の試験問題は公表していますか？

A 公表していません。ただし、第1次試験の例題はホームページ上で公表していますので、参考にしてください。

Q 試験区分「図書」を希望していますが、司書資格や専門知識は必要ですか？

A 資格については、必要ありません。ただし、第1次試験合格者に対して実施される図書系専門試験(筆記試験)を受ける必要があります。詳しくは、図書系専門試験ホームページをご覧ください。
<http://saiyo.nul.nagoya-u.ac.jp/>

Q 既卒者(有職者等)ですが、受験にあたって不利になりませんか？

A 第2次試験において、採用候補者を総合的に判断して採否を決定しますので、既卒者だからといって不利ということはありません。

Q 私立大学出身者より国立大学出身者のほうが有利になることはありませんか？

A 出身大学が可否に影響することはありません。現に私立大学出身者も多数採用されており、法人職員として働いています。

Q 採用予定数を教えてください。

A 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会ホームページに掲載しています。なお、採用予定のない試験区分は、試験を実施しませんのでご注意ください。また、採用予定数は各機関の事情により変更になる場合もありますので、随時確認してください。

Q 障がいをもっていますが、受験する時に特別な措置を受けられますか？

A 個々の障がいや怪我の程度に応じて、できるだけ配慮を行っています。具体的な措置としては、拡大文字による試験、試験時間の延長等がありますので、受験申込み前に第1次試験受験地区のホームページをご確認ください。

Q 理工系大学の学生が、試験区分「事務」を受験する場合、不利なことはありませんか？

A ありません。いずれの試験区分で受験するかは、受験者自身の判断によります。

Q 第1次試験では、スーツを着用しないといけませんか？

A 受験しやすい服装で構いません。

Q 第1次試験合格者発表はどのように行われますか？

A 合格者受験番号一覧を採用を希望する地区のホームページ上に掲載します。また、合格者には合格通知をメール送信します。なお、電話による可否のお問い合わせには一切応じられませんので、ご注意ください。

国立大学法人等の職員は、国立大学法人等職員採用試験合格者から採用しています。採用試験は、全国を7つのブロックに分けて実施しています。



職場説明会(機関訪問)に関すること

Q 職場説明会(機関訪問)とは何ですか？

A 採用予定のある機関を直接訪問し、機関について詳しく知る機会を得ることです。内容は機関により様々ですが、機関の概要や業務の説明、職場見学などが行われる場合が多いです。それぞれの機関の業務内容や職場の雰囲気を知ることができますので積極的に参加してください。



第2次試験に関すること

Q 各機関で実施する第2次試験は、1つの機関しか受けられないのですか？

A 日程が重ならない限り、複数の機関を受験できます。ただし、採用内定に応じられるのは1機関のみです。

Q 第2次試験結果に対する「応諾」とは何ですか？

A 第2次試験を受験した機関から、内定の連絡を受けて、当該機関への就職を承諾することです。第2次試験は、複数の機関を受験できますが、応諾できるのは1機関のみです。いったん内定を応諾したら、それ以降、他の機関の第2次試験を受験することはできません。応諾にあたっては、辞退することのないよう慎重に判断してください。また、既に受験済みの他の機関には、選考を辞退する旨連絡してください。



採用に関すること

Q 第1次試験に合格したら必ず採用されますか？

A 各機関が実施する第2次試験に合格しなければ、採用となりません。

Q 採用の時期はいつですか？

A 採用内定者の意向、各機関の欠員状況等によって異なります。概ね翌年の4月1日となりますが、既卒者はそれ以前に採用されることもあります。

Q 採用の機会はいつまであるのでしょうか？

A 機関の欠員状況によって、第1次試験合格者名簿の有効期間内は採用される可能性があります。

Q 職場説明会(機関訪問)の開催時期・参加方法を教えてください。

A 職場説明会(機関訪問)の開催は第1次試験実施以降です。主に第1次試験合格発表後に行われます。具体的な日程や参加方法は、決まり次第各機関のホームページに掲載されますので確認してください。



Q ある機関から内定の連絡があったのですが、自分が強く志望する機関ではなかったためで辞退しようと思います。一度断ると、もうどこからも連絡が来なくなってしまうのですか？

A 1つの機関の内定を辞退したことによって、他の機関から連絡が来なくなることはありませんので、自分の志望、勤務地などを考えて応諾するかどうかを決めてください。

Q 複数の機関の第2次試験を受けたのですが、最初に内定のあった機関に就職しなければいけないのですか？

A 内定のあった機関に、他機関の第2次試験を受けたい旨を説明して、内定応諾の返事を待ってもらえるのであれば、直ちに決める必要はありません。

Q 複数の機関の内定を応諾し、そこから就職先を選択してもいいのですか？

A 複数の機関の内定を応諾することはできません。

Q 大学院卒か学部卒かで、あるいは出身学部で、採用や従事できる職種に違いはありますか？

A 最終学歴や出身学部によって、採用や従事できる職種の違いはありません。

Q 採用後、別の機関に移りたいと思った場合、転籍は可能ですか？

A 基本的に不可能です。特別な事情がある場合で、志望機関に欠員等があれば異動が可能な場合もあります。



勤務条件及び福利厚生について



勤務条件

各機関の就業規則等により異なりますが、ここでは、東海・北陸地区の機関の一例を紹介します。

勤務時間	〈1日〉7時間45分(週38時間45分)	給与	〈初任給〉月額約180,000円～220,000円程度 (採用前の職歴等により決定されます。)
休日	土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日 年末年始(12月29日～1月3日)	昇給	1年間の勤務成績に応じて昇給します。
休暇等	年次休暇 年20日付与 (年の途中で採用された場合は、その期間に応じた日数が付与されます。例:4月1日採用者 採用年は15日付与) 残日数は20日を限度として翌年に繰り越し。 ※年間で最高40日 特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業 など	手当	通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)、扶養手当、 住居手当、超過勤務手当 など
		人事異動	幅広い実務経験を積み、事務全般に精通できる 能力を養うために、採用後は本人の適性や 職務経験などを総合的に考慮し、おおむね3年ごとに 他の部署への人事異動を実施します。



福利厚生

職員が安心して職務に専念できるよう、様々な福利厚生を用意しています。

健康保険・年金等	健康診断・労働災害補償制度
短期給付(健康保険)については、文部科学省共済組合に加入し、長期給付(年金)については、厚生年金に加入します。また、文部科学省共済組合で運用している積立貯金制度や福利厚生施設の利用ができます。	職員の健康を維持するため、毎年健康診断の実施や人間ドックの補助を行っています。また、職務上の災害(負傷、疾患、障害又は死亡)や通勤途上の災害に関して、社会復帰や生活の安定のために、各種の保障制度を完備しています。
宿 舎	保育所
世帯向けや独身向けの宿舎を設置している機関があります。	教職員の勤務形態に柔軟に対応し、子育てと仕事の両立を図るため、学内保育施設を設置して、子育て中の教職員のキャリアと生活、そして子どもたちの成長を支えています。
体育・文化施設	
体育館・グラウンド・テニスコートなど、昼休みや勤務時間終了後、休日に気軽に利用できます。また、附属図書館の蔵書なども利用できます。	



研 修

職員一人ひとりが必要な知識を身につけ、自分の能力を最大限に発揮できるよう、また、それぞれの現場の第一線で活躍できるよう、各種研修を通じて職員的能力開発にも積極的に取り組んでいます。

●新規採用職員研修	●パソコン研修	●民間派遣研修	●文部科学省研修
●階層別職員研修	●語学研修	●図書系職員研修	●自己啓発研修 など
●実務研修	●海外派遣研修	●技術職員研修	

研修体験談は
P.19に掲載



職場環境の向上

職場環境をより良くするために様々な取り組みを行っています。

●男女共同参画推進	●メンタルヘルス	●災害対策等危機管理	●事業内保育所設置
●ハラスメント防止	●安全衛生管理	●意識改革・業務効率推進	

職員の声

質 問

- Q.1 現在の仕事内容を教えてください。
Q.2 この業務の魅力や仕事の上で心がけていることは何ですか？
Q.3 印象に残っている業務を教えてください。
Q.4 国立大学法人等職員を志す皆さんへのメッセージをお願いします。

総務企画



高橋 直紀 Takahashi Naoki

所 属：豊橋技術科学大学
学長戦略企画課 企画調査係
採用年度：2012年度
試験区分：事務

・ある一日のスケジュール・

8:30	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	16:30	17:15
メールチェック、 スケジュール確認	戦略企画会議資料の 準備、連絡調整	戦略企画会議の運営	昼休憩	議事録の作成	調査資料の対応、 諸業務	翌日の業務の 資料準備	業務終了



- A.1 戦略企画会議(大学の管理運営に係る重要事項を審議する会議)の運営、教員個人評価の実施に係る事務が主な業務です。そのほか学長戦略企画課では、学長及び理事からの特命事項への対応、文部科学省申請プログラム等の総括、大学の教育研究強化に向けた学内競争的経費の運営など、大学運営に関する多岐にわたる業務を行っており、大学の全体の動きをつかむことができます。
- A.2 一つひとつの業務に対して、関係法令を意識し、業務の趣旨を理解して取り組むように心がけています。
- A.3 昨今のコロナ禍で、本学でもテレワークが当たり前になり、多くの会議がオンラインで行われるようになりました。オンライン会議を運営する側としては、導入当初は全くの手探り状態からスタートし、慣れない機器操作に苦労の連続でしたが、最近では少しずつですが、スムーズな運営ができるようになってきました。
- A.4 近年、社会全体で「価値観」や「働き方」が大きく変化しつつあり、大学においても、業務改革はまさに待ったなしの状況です。この新しい時代を乗り切るためには、皆さんのクリエイティブでフレッシュな視点が必要です。皆さんと共に大学で働ける日が来るのを楽しみにしています。頑張ってください!

財務経営



川田 莉穂 Kawada Rihoko

所 属：北陸先端科学技術大学院大学
総務部 会計課 調達係
採用年度：2020年度
試験区分：事務

・ある一日のスケジュール・

8:30	10:00	12:00	13:00	16:00	17:15
メールチェック、 スケジュール確認	入札の準備業務	昼休憩	支払伝票の起票	起票した伝票の ダブルチェック	業務終了



- A.1 主に、年間契約の契約手続きと支払処理を担当しています。通信費や水道光熱費、派遣業務の代金など多種の支払処理があります。また、入札を担当することもあります。電話応対をすることが多く、デスクワークが基本になります。
- A.2 財務関係の業務では、ミスがないことが重要だと思います。支払伝票をチェックする際は、振込先や振込金額などにミスがないか、特に注意しています。
- A.3 初めて入札業務を担当したときに印象に残っています。入札資格の審査や、予定価格の作成など、分からないことがたくさんあり大変でしたが、先輩職員の助けもあり、なんとか準備を終わらせることができました。無事に落札が決定したときは、ほっとしました。
- A.4 大学職員は、数年ごとに異動があり、様々な業務を経験することができます。また、職場環境が良いです。休暇を取りやすいですし、体育館や図書館などの学内設備を利用できるのも良いところだと思います。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています!

研究支援

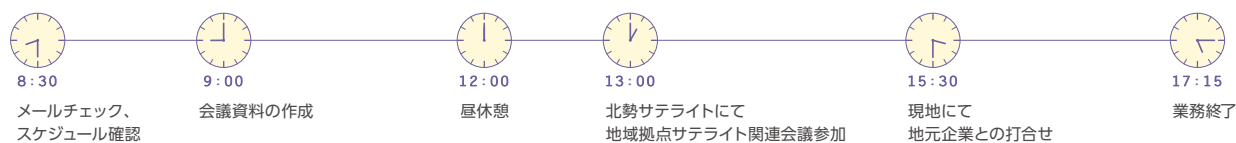


齋木 和馬 Saiki Kazuma

所 属：三重大学
研究・地域連携部 地域創生推進チーム
採用年度：2013年度
試験区分：事務



・ある一日のスケジュール・



A.1 地域拠点サテライト及び地域創生戦略企画室を基盤とし、本学の産学官連携活動を推進することです。中でもサテライトとしては三重県南部の東紀州地域を担当し、サテライトの企画や運営に関する業務を行っています。また、サテライト以外の面でも、各企業さんや自治体さんと共同で実施する研究・プロジェクトに対するサポートを行っております。学内の他部署と比較し、ルーティンワークが少ない部署です。

A.2 業務の魅力は、地元の良さを再認識し、それを外部へ発信できることです。心がけていることは、相手方の視点に立って仕事をするということです。

A.3 学内での新規事業の推進です。令和3年度に、使途が裁量的な経費を元に「地域共創基盤の強化事業」という事業を課内で企画しました。地域資源の活用を進める若手・中堅教員に活動費用を助成し、地域連携活動の活性化を図る事業です。これまで前例がないため、事業の細かな制度の策定等に苦心しましたが、審査を経て助成額を得ることになった先生から感謝の言葉を多くいただき大きな達成感を得ることができました。

A.4 大学職員の仕事は、対外的には教育や研究への支援だけでなく社会への貢献といった側面もあり、内部においても大学全体の意思決定にも携わることでもでき、非常にやりがいがあります。また、キャンパス内は、学生さんの活気に伴い職員も気力に満ち溢れており職場環境は良好です。個人的には、仮にもう一度就職活動をするということでも大学職員への就職を希望すると思います。この先、皆さんと一緒に仕事をできる日を心待ちにしております。



国際交流



伊藤 なつき Ito Natsuki

所 属：福井大学
学務部 国際課
採用年度：2020年度
試験区分：福井大学事務局職員採用試験(学卒)



・ある一日のスケジュール・



A.1 主に中・長期海外留学の学生派遣支援業務を行っています。現在は新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により、学生の海外派遣を実施できていませんが、オンラインプログラムの提供やオンラインの国際交流イベントの企画などを行い、学生の国際交流に対する意欲向上のために日々取り組んでいます。

A.2 留学相談に来る学生のニーズに沿って、留学の種類の説明や留学可能国の提案などを行い、学生の留学へのイメージと実際の留学のイメージにズレがないよう、説明を心がけています。

A.3 本学の学生を、海外協定校の学生や学内に在籍する留学生と繋げ、互いの言語を使用して会話することを目的とした国際交流プログラムを企画したことです。双方の学生ともこのプログラムを通して、互いの言語を使用し、様々なテーマについて楽しみながら会話をすることができ大変良かった、と好意的な意見や感想が得られ、とても嬉しく思ったことが印象的です。

A.4 大学は、学生が社会に出る前の最後の教育機関であり、多様な価値観の形成や多くの知識・経験を積むことができる場所です。どんな部署で業務するにしろ、そのような時期に一職員として携わることができるのは、もちろん苦労もありますが、その分やりがいも大きいです。数年に一度異動があるので、多くの業務を経験することができます。様々なことに挑戦したい方、自身の成長を楽しみたい方は、私たちと一緒に挑戦していきましょう!



学生支援



宇野 裕喜 Uno Yuki

所 属：名古屋工業大学
学務課 大学院係
採用年度：2018年度
試験区分：事務



・ある一日のスケジュール・



A.1 大学院の授業データやシラバスの作成・管理、大学院学生からの全般的な相談受付や指導が主な業務です。学生や非常勤講師の雇用手続きなども行っています。学生が窓口に来ない授業中は事務作業、授業の合間などは学生の窓口対応をすることが多いです。定例の仕事に加え、その時々で臨時的な業務も多いため毎日新鮮な気持ちで業務に挑むことができます。

A.2 学生一人ひとりの状況を的確に把握し、適切な対応を取るよう心がけています。特定の学生への対応がその他学生に対する不平等になることがないように注意しています。

A.3 教育課程の改正に関する業務が印象に残っています。現行課程の問題点と改善策を会議で示し会議参加者の承認を得ることができました。結果として教育目的や授業内容を基に、私が提案した科目が全学共通の必修科目として新設されることとなりました。自身の仕事の結果が目に見える形でこれからも残ることになるのでとても達成感がある仕事になりました。

A.4 大学職員と一口で言っても採用される大学の規模や特色は様々です。私の勤める名古屋工業大学は工学系の単科大学で教職員数は比較的小さいため、一係員であっても重要な仕事を任せられることが多く大変さを感じる時もありますが、その分仕事のやりがいも大きいです。機関訪問で各大学の雰囲気を感じ「ここだ!」という大学を探してみたいかがでしょう。皆さんと働く日を楽しみにしています。



医療支援



酒井 優弥 Sakai Yuya

所 属：富山大学 病院事務部
病院総務課 臨床研修チーム
採用年度：2020年度
試験区分：事務



・ある一日のスケジュール・



A.1 富山大学附属病院で勤務している研修医に関する業務を行っています。具体的には、研修内容の調整業務、勤怠管理、イベント・セミナーの運営が主な業務です。また、学生に対し、富山大学附属病院の魅力を発信する業務など、幅広い業務を行っています。

A.2 迅速かつ丁寧な仕事を行い、信頼関係を築けるよう真摯な姿勢で業務に取り組むよう心がけています。

A.3 医師と学生とのコミュニケーションが取れるイベントの運営を主担当として業務を行ったことが一番印象に残っています。学生からのニーズを調査し、そのニーズにあった講演や経験談等を話してもらえるよう医師の先生方との調整業務を行いました。不慣れな部分もありましたが、有意義なイベントであったと数多くの意見をいただき、頑張って良かったなと思うと同時に、来年は今年以上のイベントにできるよう、より頑張ろうと思いました。

A.4 大学職員の業務は幅広く、やりがいにも満ちた職業だと思います。多くのことを経験できる分、働いていく中で大変な事もありますが、優しく教えてくれる上司や先輩が沢山いるので、とても心強いです。ぜひ多くの分野に挑戦してみたいです。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



図書



坂上 征奈美 Sakaue Manami

所 属：名古屋大学 附属図書館
東山地区図書課 西地区図書統括グループ
採用年度：2020年度
試験区分：図書

ある一日のスケジュール



A.1 名古屋大学には多くの部局図書室があり、そのうちの法学図書室の業務を担当しています。私の担当は主に洋図書で、図書等の購入や受入を行っています。部局図書室ということで、図書室としての仕事であるカウンター業務や書架整理をしたり、講習会の運営をしたりすることもあります。

A.2 利用者が満足して図書館を使えるよう、ニーズの把握や現状の理解に努めています。

A.3 大学に所属する教授や院生に対し図書室からインタビューをする機会があり、そのインタビュー、記録係をしました。大学図書館には研究支援という役割があります。図書館に求めるものは何かをサービスの対象者から直接聴き、研究支援として何ができるのかを考えるよい機会になりました。

A.4 大学では文学部に所属していましたが、図書館情報学が専門だった訳ではありません。実際に図書館で働いてみると、知らないことが多く勉強すべきことばかりです。また、大学や図書館を取り巻く環境は目まぐるしく変化していて、そうした状況に対応しなければなりません。変化に対応できる・現在の課題を把握できる能力が必要だと強く感じています。勉強できる、挑戦できる職場です。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。



教育研究支援系技術



下野 慎也 Shimono Shinya

所 属：金沢大学
総合技術部 機器分析部門
採用年度：2009年度
試験区分：土木

ある一日のスケジュール



Q. 現在の仕事内容について教えてください。

機器分析業務と教育研究支援業務を担当しています。機器分析業務に関しては、分析機器の初回利用者への講習や装置の定期メンテナンス及び不具合への対応を行います。教育研究支援業務では、卒業研究に関する実験装置の相談・作成、実験・実習科目の実施補助を行います。

Q. 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

日々同じ業務の繰り返しではなく、状況や需要に応じて支援内容に工夫を凝らしながら業務を遂行できる点にやりがいを感じます。例えば、卒業研究のための実験装置を新しく作成する場合です。担当教員や学生と打ち合わせを積み重ね、より良い機構を持つ装置を設計できた結果、有意義な計測データを取得できると達成感を得ることができます。

Q. この仕事を選んだ理由は何ですか？

学生時代に学んだ知識・経験を十分に発揮できる仕事であると考えたからです。私は土木分野を中心に学んでいたため、実験・実習の補助業務の際にはその知識を織り交ぜながら学生へ伝えることができます。機器分析についても理数科目で学習した基礎的な知識が現在でも役立っています。

Q. 仕事をする場合に、専攻分野と担当業務が異なっても大丈夫ですか？

問題はないと感じます。私も土木区分の職員として採用されてから、新たに機器分析分野に関してゼロから学んでいます。



施設系技術



越野 景子 Koshino Keiko

所 属：東海国立大学機構 岐阜大学
管理部 施設課 施設企画係
採用年度：2020年度
試験区分：建築

ある一日のスケジュール



Q. 現在の仕事内容について教えてください。

大学施設の実態調査と施設マネジメントに関する委員会の事務を行っています。大学が所有する施設の利用実態を調査し、収集した情報をもとに報告書等の資料を作成しています。委員会では主に会議資料や議事録の作成を担当しており、様々な部局の先生や職員の方々と共に、より良い大学環境を創り上げるための整備方針やキャンパスマスタープランの検討を行っています。

Q. 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

建物や設備をはじめとする施設は、キャンパス環境を形成する大きな要素であり、施設整備を通して自分たちの仕事が大学を創り上げている実感を得やすい点が魅力だと思います。私たちの業務は、施設の利便性や安全性を維持するだけでなく、大学の貴重な資源として施設を有効に活用していく方法を考える必要もあり、難しい問題にも多く直面しますが、やりがいのある仕事だと思います。

Q. 試験対策はどのようにされましたか？

面接試験を受けるにあたり、自己分析と面接のイメージトレーニングを重点的に行いました。面接時に緊張せず、自分の考えを正確に伝えられるよう、質問される内容を予測し、施設技術職員として自分が大学に貢献できることなど、考えを整理した上で面接に挑みました。

Q. 仕事をする場合に、専攻分野と担当業務が異なっても大丈夫ですか？

多少の専門知識は必要ですが、技術職員向けの研修や講習会もあり、実務を通して必要な知識は身につくので問題ありません。



教育研究支援系技術



矢吹 淳 Yabuki Jun

所 属：静岡大学
技術部 ものづくり部門
採用年度：2016年度
試験区分：機械

ある一日のスケジュール



Q. 現在の仕事内容について教えてください。

大学内のものづくりに関する業務を行っています。まずは「委託作業」です。研究に使う装置や試験片といった製品を、旋盤やフライス盤などの工作機械で製作します。また製品や図面についての技術相談も行っています。そして「機械工作実習」です。機械科などの学生に、工作機械の使い方や加工方法、安全に関する実習を行います。現在は歯車を作る「歯切加工」実習を担当しています。

Q. 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。

元々ものづくりが好きで就いた仕事なので、製品を作る作業はどれも魅力的です。常に違った製品を作る新鮮さがあり、最先端の研究に触れられる面白さもあります。また、指導やその合間にも学生と接する機会が多く、彼らから自由なパワーをたくさんもらうことができます。最先端で高度な研究を扱う先生方や研究者と、若さと自由にあふれる学生たちと、共に触れ合えることは大学という場所ならではの醍醐味だと思います。

Q. 試験対策はどのようにされましたか？

一次試験では問題集を繰り返し解きました。それを突破した後、二次試験の面接対策をしました。就職指導の方と、履歴書の書き方から面接の態度、受け答え等、あらゆることを相談しながら何度も練習をしました。わからないことや疑問に思ったことは何でも素直に相談する、それは就業した今でも同じです。

Q. これから職員を志す受験者へ一言お願いします。

毎日が修行の日々ですが、大学を、これからの未来を支える仕事です。共に働ける日を楽しみにしています。



大学共同利用機関法人

総務企画



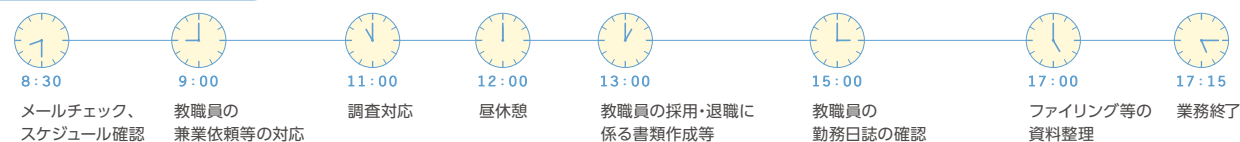
石川 琴巳 Ishikawa Kotomi

所 属：国立遺伝学研究所
管理部 総務企画課 人事・労務係
採用年度：2020年度
試験区分：事務



- A.1** 教職員の採用や退職に係る事務手続きを主に担当しています。また、職員の勤務時間報告の確認、職員研修の受講管理、職員の健康や所内環境の整備のための安全衛生委員会の開催等のルーチン業務のほか、教職員の兼業依頼、年末調整、クールビズやハラスメント防止の案内、各種調査等について都度対応しています。
- A.2** 複雑だと思われるような事務手続きであっても、相手に分かりやすく案内することで、明確に伝わるよう心がけています。
- A.3** 新設の研究室の先生から助教を1名採用したいと相談を受け、候補者の条件や採用希望時期などを伺い作成した募集要項をもとに、全国の研究機関・大学・学会合わせて90近くの機関にお知らせして、約3ヶ月間の教員公募を行ったことです。選考結果を待って引き続き採用に関する業務も行いますが、どのような教員を採用するかは研究室の運営に関わる大事なことなので、こうした業務に携われたことを誇らしく感じました。
- A.4** 国立大学法人等職員は、私が採用される前に想像していたよりもずっと幅広い業務がありました。配属された部署により教職員や学生との関わり方も様々ですが、目の前の仕事を一つ一つ積み重ねていくと、少しずつ組織や人のことが分かってきて、自分が組織の一員として役に立っていると実感できる場面も多くあります。研究、教育に関心のある方にはとてもやりがいのある仕事だと思います。

・ある一日のスケジュール・



教育研究支援系技術



太田 紘志 Ota Hiroshi

所 属：自然科学研究機構 分子科学研究所 技術推進部
採用年度：2019年度
試験区分：物理



- Q. 現在の仕事内容について教えてください。**
シンクロトロン光発生用加速器の運転及び保守・開発業務と、シンクロトロン光利用実験の補助業務を行っています。主に加速器の運転状況を監視するプログラムや装置の保守点検・開発を行います。また、利用実験に必要な器具や装置の機械加工、回路設計も行っております。また、大学での専門性を生かし、外来研究者との実験条件の検討、実験補助も行っております。
- Q. 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。**
比較的大きな施設の所属のため加速器の運転だけではなく、複数の業務に携わり、広い知識と経験を得られる機会が多く、自らの能力を向上させることできる点が非常に魅力です。
- Q. この仕事を選ばれた理由は何ですか？**
大学にて、シンクロトロン光利用研究を行っていましたので、もともと興味のある仕事でした。自らの専門性を社会に役立てることと、自らの興味を持つ分野に近かったことがこの仕事を選んだ理由です。
- Q. 仕事をする場合に、専攻分野と担当業務が異なっても大丈夫ですか？**
加速器の運転や保守は専門外でしたが、職員も多いため、アドバイスとサポートを受けられますので、安心して仕事ができます。
- Q. これから職員を志す受験者へ一言お願いします。**
要求は高いですが、新しい知見に触れられ、自らを試せる職場ですので、皆さんの受験をお待ちしております。

・ある一日のスケジュール・



国立高等専門学校機構

財務経営



木部 佳奈美 Kibe Kanami

所 属：福井工業高等専門学校 総務課 契約係
採用年度：2019年度
試験区分：事務



- A.1** 学内で使用する物品や必要な役務の発注業務及びそれらの支払に係る入力作業が主な業務です。ペン等の消耗品から1,000万円を超える実験機器のような資産まで幅広く契約を行っています。支払の入力では締め日までに入力する必要がありますので、期日に間に合うように逆算しながら業務を行っています。
- A.2** 学内の教職員や学外の業者と正確なコミュニケーションを取るよう心がけています。
- A.3** 初めて一般競争契約を担当したことです。予定価格が一定の金額を超えるものは一般競争契約をするのですが、随意契約とは異なり、契約までに作成しなければいけない書類が多く、時間が掛かりました。無事に契約をし、希望していた日までに納品されることができたので、とても達成感を感じることができました。
- A.4** 国立大学法人等職員と一言でいっても、総務系、学生系、財務系等幅広い業務があり、どの業務も学校を運営する上で欠かせないものです。日々の業務の中で様々な発見と経験をすることができ、とてもやりがいを感じる事ができる仕事です。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしております。

・ある一日のスケジュール・



教育研究支援系技術



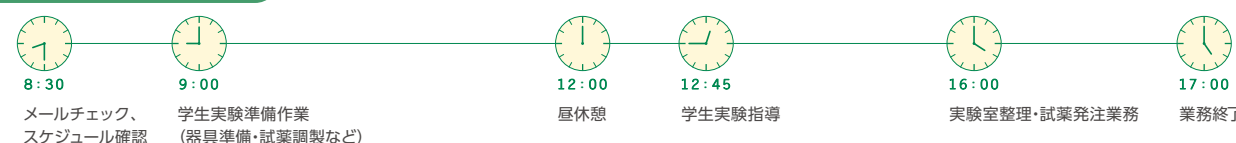
中川 元斗 Nakagawa Gento

所 属：鈴鹿工業高等専門学校 教育研究支援センター
採用年度：2011年度
試験区分：化学



- Q. 現在の仕事内容について教えてください。**
主に生物応用化学科で行われている学生実験の支援を行っています。内容としては基礎的な化学実験から有機化学、無機化学、分析化学、生物化学、培養工学や機器分析化学など専門的な「化学」に関する幅広い実験を行っています。また、共同研究推進センターの業務も担当しており、ホームページの管理や機器のマニュアル作成などの業務も行っています。
- Q. 仕事の魅力・やりがいについて教えてください。**
なんといっても学生相手に仕事ができることです。授業に関するだけでなく、自分が学生時代に学んだことや積った経験、学生生活における悩みなども話したりしながら、先生方とも連携を取って学生たちの成長のお手伝いができるのは何にも代えがたいこの仕事の魅力だと感じます。また、依頼された業務をこなしていると先生方から「ありがとう」と言っていただけることも、とてもやりがいを感じられるところだと思います。
- Q. この仕事を選ばれた理由は何ですか？**
自分が通った母校で、今まで教えてくれた先生方への恩返しやこれからここで学ぶ後輩たちへの手助けができれば良いなという思いと、自分が今まで学んできたことを100%活かすことができる職場だと思ったからです。
- Q. これから職員を志す受験者へ一言お願いします。**
自分のやる気次第で任せてもらえる業務の幅も広がるので、とても魅力のある職場だと思います。

・ある一日のスケジュール・

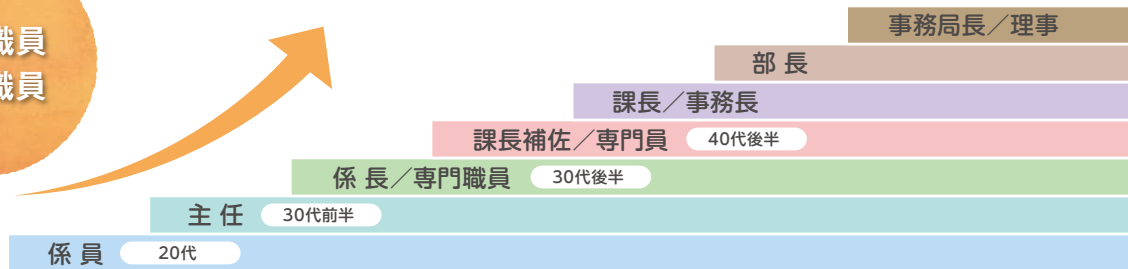


キャリア CAREER PROCESS プロセス

質問

- Q.1** 現在の業務内容は何ですか？
- Q.2** 印象に残っている業務、研修や出向経験は何ですか？
- Q.3** 【係員・主任の方】国立大学法人等職員になって良かったと思う点
【係長・課長補佐・課長の方】昇進を経て仕事に対する見方や意識が変わった点
- Q.4** 【係員・主任の方】今後挑戦したいことや目標
【係長・課長補佐・課長の方】職員に求めることや期待すること

事務職員 図書職員



※採用後は本人の努力、勤務成績等により、基本的には上記のとおり上位ポストに昇進していきます。(機関によっては昇任試験を課す場合があります。)
※職名については機関により異なる場合があります。また、年齢は目安です。

係 員



高橋 知里
Takahashi Chisato

所 属：東海国立大学機構 名古屋大学
医学部・医学系研究科 経営企画課 研究支援係
採用年度：2017年度
試験区分：事務

- ・ 採用後の経歴 ・
- 平成29年 4月～ 名古屋大学文系経理課
経理グループ
- 平成29年10月～ 同 文系経理課
経理企画グループ
- 令和元年 7月～ 現職

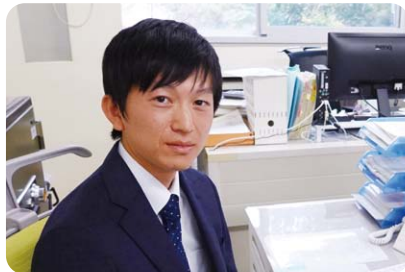
A1. 新しい薬や治療法として国の承認を得るため、安全性や有効性を確認するために行う治験の契約業務を行っています。将来、多くの患者さんの治療や診断に役立つ業務になるので、とてもやりがいのある仕事です。

A2. 新型コロナウイルスに関する治験の契約を担当したことが印象に残っています。新型コロナウイルス治療薬の開発推進のために重要な契約となるため、契約締結に至るまで迅速かつ丁寧な調整を心がけました。

A3. 大学職員は教育だけではなく、研究や医療など様々な業務があり、多くのことを経験することができます。様々な知識が必要になりますが、日々新しいことを学んでいく面白さがあります。

A4. 幅広い知識や能力を身に付けるために、様々な業務に挑戦してみたいです。また、今まで学んだことや培った経験がどのように大学に貢献できるかを考え、行動できるような日々学び続ける職員でいたいと思います。

主 任



小山 拓実
Koyama Takumi

所 属：東海国立大学機構 岐阜大学 研究推進部
研究事業課 研究資金第三係 主任
採用年度：2010年度
試験区分：事務

- ・ 採用後の経歴 ・
- 平成22年 4月～ 岐阜大学総務部
人事労務課
- 平成22年 5月～ 同 工学部学務係
- 平成25年 4月～ 文部科学省行政実務
研修生
- 平成26年 4月～ 岐阜大学医学部附属病院
総務課人事労務係
- 平成28年 8月～ 同 工学部管理係
- 平成31年 4月～ 同 工学部管理係 主任
令和 2年10月～ 現職

A1. 競争的研究費の1つである科学研究費助成事業に関する業務を担当しています。主に公募の案内や教員から配分機関(日本学術振興会)へ提出する書類の取りまとめ、採択件数増加策の立案・実施を行っています。

A2. 1年間、文部科学省行政実務研修に参加しました。実際に文科省で科学研究費助成事業等の業務を行い大学業務では得られない貴重な経験を行うことができました。この経験は現在の業務にも生かすことができています。

A3. 学生や教員に対する教育・研究の支援を通して、未来を築く大学に貢献することを実感できます。また、効率的に業務を行うことで、プライベートの時間をしっかり確保することができます。

A4. これまで以上に幅広い大学業務に関わる知識を深めて、広い視野を持って業務に取り組みたいです。また、係長への昇進を見据え、マネジメントやリーダーシップの能力を高めるために、常に意識しながら業務を行っていきたいです。

係 長



佐藤 雅大
Sato Masahiro

所 属：岐阜工業高等専門学校
総務課 契約係長
採用年度：2012年度
試験区分：事務

- ・ 採用後の経歴 ・
- 平成24年 8月～ 岐阜工業高等専門学校
学生課入試係
- 平成26年 7月～ 国立高等専門学校機構
本部事務局 企画課
産学連携・社会連携係
- 平成28年 7月～ 岐阜工業高等専門学校
総務課財務係
- 平成29年10月～ 同 総務課研究協力係
- 平成31年 4月～ 同 総務課研究協力係
主任
- 令和元年10月～ 同 総務課契約係 主任
令和 2年10月～ 同 総務課契約係長心得
令和 3年 4月～ 現職

A1. 校内すべての物品の発注手続及びそれに付随する会計処理、物品の管理を担当しています。高専は契約係に発注業務が集約されており、計画的な予算執行のため企画段階からあらゆる部署との連絡調整を行っています。

A2. 国立高等専門学校機構本部での勤務の際に、広報事業の一環でブラジルへ出張したことが特に印象に残っています。また、機構本部での勤務では、学校現場とは異なる役職者・関係者とのやり取りが多く、視野が広がったように思います。

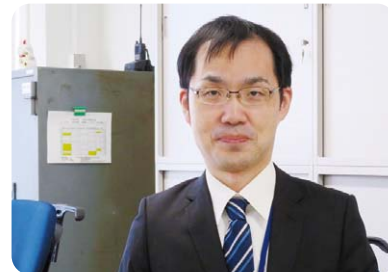
A3. 広く・長期的な視点で物事を考えるようになったと思います。また、自身の係の業務だけでなく、他部署の動きに対して常にアンテナを貼り、情報の提供を求める・行うなどスムーズな連絡調整を心がけています。

A4. 説明／交渉／依頼／調整が多い業務のため、「なぜ」「どのように」と考えられる力、相手がどう感じる(考える)かを考えられる力が大切だと感じています。また組織に対し広く興味・関心が持てるとよいと思います。

課 長 補 佐

井指 大介
Isashi Daisuke

所 属：浜松医科大学
会計課 課長補佐
(兼)総務係長
採用年度：1999年度
試験区分：国家公務員試験
(行政)



- ・ 採用後の経歴 ・
- 平成11年10月～ 浜松医科大学総務部会計課出納係
- 平成14年 4月～ 名古屋大学文学部・文学研究科会計掛
- 平成17年 4月～ 浜松医科大学総務部施設課企画係
- 平成20年 8月～ 同 会計課財務企画係 主任
- 平成23年 8月～ 同 総務課企画係 主任
- 平成25年 4月～ 同 会計課出納係 係長
- 平成26年 8月～ 同 監査室監査係 係長
- 平成28年 4月～ 同 会計課財務企画係 係長
- 平成31年 4月～ 現職

A1. 大学の予算、決算、物品調達、給与・旅費等の支給、収入・支出に関する総括及び課長の補佐業務を担当しています。また、静岡大学と共同調達して令和4年度から稼働する新財務会計システム導入の総括も担当しています。

A2. 名古屋大学へ出向し、学部の会計事務を経験しましたが、建物改修による引越というレアな経験や本学では複数部署で行う業務を広く浅く経験したことは、その後の業務に大変役立ちました。

A3. 課内の円滑な業務推進やワークライフバランスを意識するようになりました。また、学長や役員との打合せにより大学経営の視点も重要だと感じています。

A4. 大学運営は国の政策に大きく影響されて求められることが変わるため、前例にとらわれず何のために行うのかを考え、改革意識を持って業務を遂行してほしいです。

課 長

高原 郁夫
Takahara Ikuo

所 属：福井大学
学務部
学生サービス課長
採用年度：1989年度
試験区分：国家公務員試験
(行政)



- ・ 採用後の経歴 ・
- 平成元年 4月～ 福井医科大学業務部医事課中央診療事務係
- 平成 5年 4月～ 同 総務部会計課用度第二係
- 平成 7年12月～ 同 業務部医事課外来係
- 平成 8年 4月～ 同 業務部医事課専門職員付
- 平成13年10月～ 同 総務部会計課用度第一係
- 平成15年10月～ 福井大学財務部経理課契約第一係 主任
- 平成18年 4月～ 北陸先端科学技術大学院大学会計課
財務・監査室財務・決算係 主任
- 平成19年 4月～ 同 会計課調達係長
- 平成21年 7月～ 福井大学財務部財務課出納係長
- 平成23年 7月～ 同 財務部財務課財政企画係長
- 平成26年 7月～ 同 財務部財務課専門職員(財務分析担当)
- 平成27年 4月～ 静岡大学学務部就職支援課長
- 平成29年 4月～ 北陸先端科学技術大学院大学
学務部学生・留学生支援課長
- 平成30年 4月～ 同 学務部学生・留学生支援課長(兼)就職支援室長
令和 2年 4月～ 現職

A1. 課内担当(学生企画・学生支援・学生相談)の統括、学生関係会議等出席、人事案件対応、予算に関すること、他部署との調整等及び、学外機関等との連絡調整等。

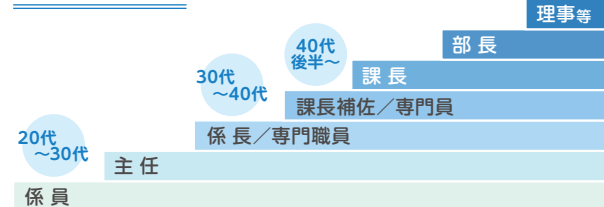
A2. 静岡大学就職支援課で、企業400社以上が参加する合同企業説明会“静大就職祭”を教員・カウンセラー・課内職員及び静岡新聞と協働し、滞りなく開催できたことが印象に残っています。

A3. これまで以上に多方面から業務が見えてくることから、視野が広がって仕事の楽しみや責任感が新たに芽生え新鮮な気持ちで望めています。

A4. 大学には様々な仕事があるので、柔軟な発想と先ずは行動してみてください。まわりには応援・指導してくれる先輩方がいますよ。

技術系職員

施設系技術職員



教育研究支援系技術職員



転職体験談



村松 真帆 Muramatsu Maho

所 属：金沢大学 医薬保健系事務部
保健学支援課 保健学係
採用年度：2021年度
試験区分：事務

転職を考えている方へ

真面目で熱心に仕事に取り組まれる方が多く、職場の雰囲気はとても穏やかです。また、大学は今変革の最中にあり、若いうちからいろんなことに挑戦できる環境だと思います。大学の仕事に少しでも興味がある方は、ぜひ挑戦してみてください。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

現職までの経歴 民間企業

国立大学法人等職員を志望した理由

特定の一企業や業界を支えるのではなく、分野を問わず、未来を担う人材の育成や研究に貢献できるところに魅力を感じました。学生時代に慣れ親しんだ大学を、世界から人と知の集まる拠点としてグローバルに発展させていく大学運営に携わりたいと思い、国立大学法人等職員を志望しました。

前職との違い・前職の経験が役立ったこと／試験勉強について

前職と比較して、年次を問わず、自分が主担となって計画から実行まで進めることが多く、自分の意見や工夫を反映させやすい職場だと感じています。その分責任感が求められますが、係や課のメンバー全員で協力するという雰囲気でもあるため、安心して取り組める環境です。

入試や式典など絶対に外せない行事が入ることもありますが、基本的には自分で仕事を進めていくので、好きなときに休暇を取りやすいです。

前職で培ったビジネスマナーや電話対応、文書作成のスキルは、どこの部署に行っても必ず役立つと思います。

試験勉強は、苦手な科目に絞って勉強していました。土日に問題集を解き、まとまった時間のとれない平日は、仕事から帰った後に時事問題の参考書を読んでいました。二次試験対策として、大学のホームページやSNS等で大学の取組みがたくさん紹介されているので、それらを活用して情報収集をすると仕事に対するイメージが広がると思います。



藤森 隼人 Fujimori Hayato

所 属：沼津工業高等専門学校
学生課 学生係
採用年度：2020年度
試験区分：事務

転職を考えている方へ

個々の能力が必要とされる職場であるため、今までの職歴を発揮しやすい場だと思います。休暇はとりやすく、プライベートとの両立がしやすい職場です。仕事も家庭も譲れないという方にはおすすめです。受験できる回数も限られていますので、チャンスがあるうちはチャレンジしてみてください。

現職までの経歴 地方公務員

国立大学法人等職員を志望した理由

前職は地元の市役所職員でした。業務で児童から学生向けのイベントを開催していくなかで、何十年も仕事を続けるなら子どもたちのために仕事をしたく、また事務系の仕事も続けたいと思い志望しました。



前職との違い・前職の経験が役立ったこと／試験勉強について

困りごとや悩みごとがあっても上司や先輩に相談しやすく、前職以上に職場内の連携を強く感じました。また、高専は大学に比べて職員数が少ないため、担当以外の仕事も覚えていく必要があると感じています。

前職での文書作成や窓口対応など似ている点が多いですが、一番は公平性を意識して行動できる部分が役立っています。市民の方も学生も一人を特別扱いすることはありませんので、業務中にその点を意識し判断や行動を心がけています。

試験勉強は就業後の1～2時間程度と限られていました。二度目の公務員試験ではありましたが、全ての科目の問題を一から解くことは無理だと判断し、時間をかけて問題を解くというよりは、何回も問題と解説を読み直し、解き方のコツを身につけることを意識していました。

育休取得体験談



中村 千佳 Nakamura Chika

所 属：豊田工業高等専門学校
学生課 図書・情報係
採用年度：2008年度

育児のために取得された休業・休暇等

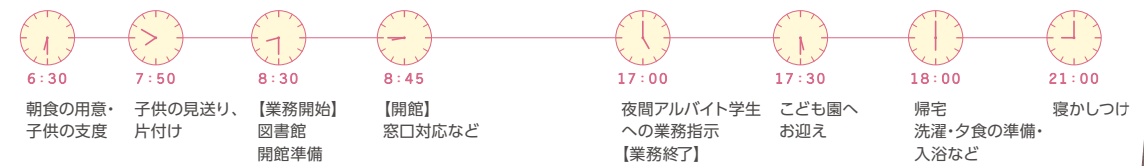
産前産後休暇、育児休業、子の看護休暇

2016年8月から2018年3月まで(1年8ヶ月)と2019年6月から2020年4月まで(11ヶ月)の2回、育児休業を取得しました。1回目の復職時には、業務内容が変わったことや2年近くのブランクなどもあり、仕事になかなか進められず、周りの方になんか迷惑をおかけしました。2回目の復職時には、業務内容が同じで休業期間も約1年だったため、比較的スムーズに復職することができました。現在は図書館での窓口対応や、夜間アルバイト学生のシフト管理などを行っています。こども園への送迎は夫婦で分担していて、私はお迎えを担当しています。定時で業務を終わらせないとお迎えに間に合わないため、時間内に必要な業務を済ませられるよう段取りをつけて業務に取り組むようになりました。また、子供がよく体調を崩すため、子の看護休暇を取得できるのは大変助かっています。

今後の抱負／将来育児休業の取得を考えている方へ

育児は得難い経験であると同時に、時に追いつめられるものでもあります。男性のみなさんにも育児休業を取得していただき、喜びも苦しみも共有していただけたらと思います。周りに取得を希望される方がいたら、私もサポートしていきたいです。

ある一日のスケジュール



オフタイムの過ごし方



向井 健人 Mukai Kento

所 属：愛知教育大学
学術研究支援課 図書館運営室
採用年度：2014年度
試験区分：事務

仕事とマジックの不思議なご縁

私は大学生の時に趣味として始めたマジックを、社会人になった今でも続けており、マジシャンとしてホテルやパーティー等、全国のイベントに出演しています。イベントがない時はマジックの創作、クライアントとの打ち合わせ等を行っています。ちなみに就職活動の際、採用面接でマジックを披露し当時の面接官に喜ばれたので、そのおかげで今の職場に就職できたと半ば冗談で思っています。

大学主催のイベントでマジックショーを依頼された時は、マジシャンとしての知識、経験を活かしてより良いイベントになるよう工夫しています。例えばホームカミングデーでは、私一人でマジックショーを行うのではなく、ダンス部の学生達とのコラボ演目を創作し披露することで、学生と一緒に活躍できる場とすることができました。また、逆に大学の仕事で身に付けた文書作成スキルが、クライアントに提出する企画書の作成に役立ったり、仕事で知り合った方からマジックのご依頼を頂戴することもあり、思わぬところで仕事とマジックが繋がって不思議なご縁を感じています。

マジックの大会やイベントの関係で長期休暇をいただく時もありますが、そういった時でも上司や同僚は嫌な顔一つせず「大会頑張ってるね」「今度見に行くね」等の声をかけてくれました。そうした周りの方々の応援のおかげで、イタリア国際大会優勝という夢を叶えることができた時は感動して目頭が熱くなりました。オフの日もマジックに全力で取り組める職場環境や温かい仲間恵まれて本当に感謝しています。今後も、仕事とマジックの両方を精一杯取り組んでいきたいと思っています。



研修体験談

研修の種類についてはP.7に掲載

多彩な研修は、職員一人ひとりがスキルアップできる貴重な機会となっています。

ここでは、それぞれの研修の内容や、今後の業務にどう活かしていきたいかなど、各種研修に参加した職員の声をお届けします。



令和3年度自然科学研究機構初任者研修



樋口 優人 Higuchi Yuto

所 属：自然科学研究機構 核融合科学研究所
管理部 総務企画課 人事係
採用年度：2020年度

私は令和3年5月25日から27日にかけて自然科学研究機構初任者研修を受講しました。本研修は、採用から1年未満の同機構の事務職員を対象に、職員としての自覚や業務に関する基礎知識等の習得を目的とした研修です。私はこの研修で、同機構の概要や情報セキュリティ等の基礎知識について学びました。また、最終日に行った、前年初任者研修を受講した先輩職員との意見交換の中で、スケジュール管理方法などの初任者が抱える悩みを共有し解決策を話し合うことで、それを解消する良い機会を得ることができました。自身の職務上個人情報などを多く扱うことから、情報セキュリティに関する知識が必須なため、今後は本研修で学んだ知識を活かし、個人情報の取扱時は適切に処理することを意識しながら業務に取り組みたいと考えています。また、将来後輩ができ、私と同じように悩みを抱えていそうときには、その悩みを聞き、解消できるよう働きかけたいです。



ニューサウスウェールズ大学(UNSW)SD研修



朽名 志保 Kuchina Shiho

所 属：静岡大学
総務部 総務課 総務係
採用年度：2016年度

令和元年8月19日から8月30日にかけてオーストラリア・シドニーにあるニューサウスウェールズ大学(UNSW)が実施している大学職員向けの研修プログラムに参加しました。

研修中はホームステイ先から大学に通い、語学レッスンを受講しながらUNSWにおける留学生の学習支援・生活支援などに関するワークショップ等に参加しました。UNSWの留学生担当者向けFD研修では、参加者が担当や専門分野を超えて授業や学生支援等のアイデアを共有するなど、大学全体で留学生をサポートしていこうという意識が教職員に根付いている様子が窺え、非常に勉強になりました。

本研修を通じ、国際交流業務に関する知識を深めることができただけでなく、大学という組織の一員として、様々な視点から物事を考えることや主体的に動くことの大切さを改めて認識することができ、日々の業務を行う上でとても役立っていると感じています。



文部科学省行政実務研修



富永 雄気 Tominaga Yuki

所 属：富山大学
総務部 企画評価課
採用年度：2010年度

私は令和2年4月から1年間、文部科学省行政実務研修生として勤務しました。私は前期(4月～9月)に高等教育局国立大学法人支援課、後期(10月～3月)に大臣官房文教施設企画・防災部計画課と2つの部署の業務を経験しました。

国立大学法人支援課においては、概算要求に関する資料の作成及び各国立大学からの取りまとめなどの業務、文教施設企画・防災部計画課においては、施設整備費補助金の執行業務や国立大学への執行調査などの業務を経験することができました。

コロナ禍ということもあり、テレワークで業務を進めることも多く、来たびかりで顔を合わせずに業務を行うことは大変でしたが、他大学の研修生と一緒に仕事をしたり、他大学への視察に同行することができたりと貴重な体験をすることができました。

この1年間の経験を通して、大学での業務も国の政策と大きな関わりがあることを体感しました。今後は、国や他大学のことも視野に入れ、広い視点を持ち業務に取り組んでいこうと思います。

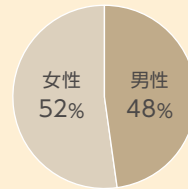


職員アンケート

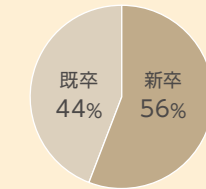
令和2年度に実施した試験で採用された職員に訊きました。
(回答総数:62名 全採用者数の72%にあたります。)

回答者の各種区分は以下のとおりです。

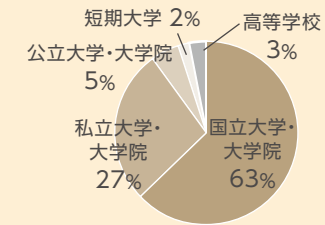
男女比



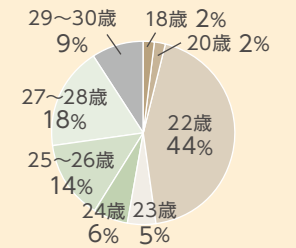
卒業区分



学 歴

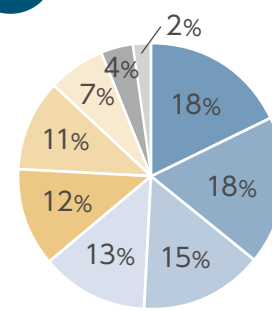


採用時の年齢



Q1

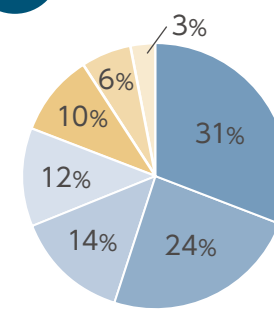
国立大学法人等職員を志望した理由を教えてください。
(総回答数に対する割合)



- 仕事の内容に興味があったから
- 堅実で、安定性があるから
- 教育・研究分野の職場で働きたいと思ったから
- 地元だから
- 労働条件や福利厚生が良いから
- 地域や社会に貢献したいから
- 職場の雰囲気が良さそうだから
- 出身大学(高専等)だから
- その他

Q2

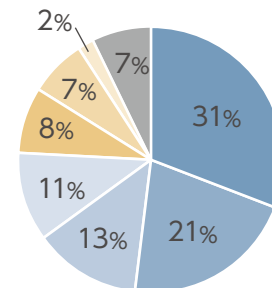
職場の雰囲気を教えてください。
(総回答数に対する割合)



- まじめな雰囲気
- アットホームな雰囲気
- メリハリ、緊張感がある
- にぎやか、元気、和気あいあい
- パタパタと忙しい雰囲気
- 個性的な雰囲気
- その他

Q3

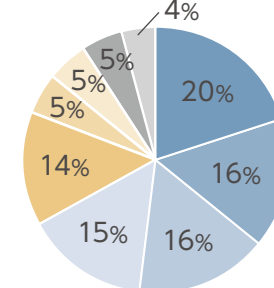
就職する前の自分と就職後の自分とで何が一番変わりましたか？
(総回答数に対する割合)



- 規則正しい生活をするようになった
- 細かいことに気を配るようになった
- 就職で自分は変わっていない
- 何事も問題意識を持つようになった
- タフになった
- 積極的に行動するようになった
- 責任感の強い人間になった
- その他

Q4

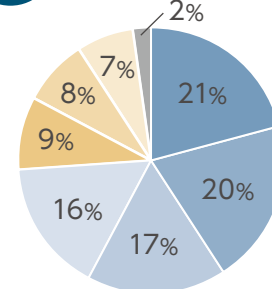
休日の過ごし方を教えてください。
(総回答数に対する割合)



- 友人等と遊ぶ
- 映画やドラマ等の鑑賞
- 寝る
- ショッピング
- 読書・勉強
- スポーツ
- ドライブ
- 楽器の演奏
- その他

Q5

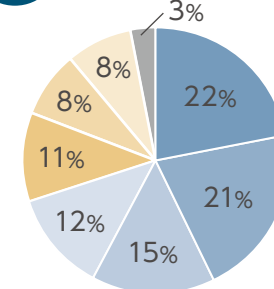
今の職場に就職して「よかった」と思うことを教えてください。
(総回答数に対する割合)



- プライベートの時間がしっかりと取れる
- 職場の雰囲気がよい
- 様々な知識が身につく
- 福利厚生が充実している
- やりがいを感じる
- 今の仕事に自分が合っていて楽しい
- いろいろな職種の人と関わることができる
- その他

Q6

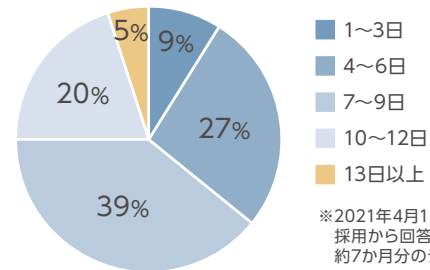
今後伸ばしたいと思う資質・能力を教えてください。
(総回答数に対する割合)



- パソコンスキル
- 語学力
- 交渉力・調整力
- コミュニケーション能力
- 行動力・積極性
- 企画・立案力
- 資格
- その他

Q7

採用されてからこれまでの休暇(年次有給休暇、夏季休暇等)の取得日数を教えてください。

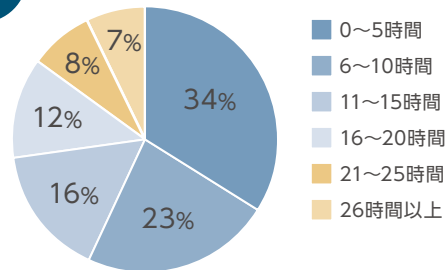


※2021年4月1日採用職員が回答。
採用から回答日(2021年11月前半)までの約7か月分のデータ。



Q8

1ヶ月の平均残業時間を教えてください。



Q9

「国立大学法人等職員」の印象について、実際に職員として働く前と後とでギャップを感じたことがあれば教えてください。

- 大学の未来を決める仕事も多く、支えるだけでなく大学を改革していく主体でもあるという点。(事務/大学)
- 働く前は大学を教育機関としてしか捉えていませんでしたが、「研究機関としての大学」という認識もとても強くなりました。(事務/大学)
- お堅い職業かと思っていましたが、フレンドリーな職員が多く、風通しが良くて居心地が良い職場であると感じています。(事務/大学)
- 休日等をアクティブに過ごす人が多く、ちょっと意外でした。(事務/大学)
- 想像していたよりは忙しいという印象があります。ただ残業代が出るので苦ではないです。(事務/大学)
- 単科大学ということもありますが、想定していたより機動力があります。(事務/大学)
- 法人化されたので国との関りはあまりないと思っていましたが、文科省出向制度があったり収益に占める運営費交付金の割合が意外と多かったりしたこと。(事務/大学)
- 係によって土日出勤があること。その代わりに平日に振替が取れてプライベートな時間が取れます。(事務/大学)
- 私のいる部署では学生よりも教職員や学外の業者等と関わるのが圧倒的に多いです。(事務/高専)
- 前職の民間企業と比べて、仕事を進める上で判断や決定に時間がかかると感じました。(事務/大学)
- 機械的に業務を遂行していくものだと思っていましたが、働いてみるとしっかり考えて行動しなければならないことに気づきました。(事務/大学)
- 改良が必要なところは意見を出すと尊重し取り入れてもらえることが多くあります。(事務/大学)
- デスクワークのイメージが強かったが、現場で行う仕事の方が多かったこと。(事務/高専)
- 教員・学生とのやり取りはメールや書類が多く、実際に会わないです。名前と写真だけで知ってるという状態だと、なかなか大変です。(事務/研究所)
- 他の部署との関わりが想像していたよりも少なかったです。(図書/大学)
- 転職して職員になった方が多いこと。(施設系技術/大学)

Q11

仕事での失敗談、苦労話などがあれば教えてください。

- 引継ぎ資料や昨年度以前のファイルをよく見ていないと、必要な業務を見逃してしまうことがあるので注意が必要です。やり忘れの失敗は、ちょくちょくやっています。(事務/大学)
- 電話で「後で折り返し連絡する」と受話器を下ろした後、連絡先を訊くのを忘れていたことに気づきました。(事務/大学)
- 国立大学法人会計基準は民間企業の会計基準と大きく違うため、理解するのに苦労しました。(事務/大学)
- 外国の請求書を初めて処理するときは、すべて英語だったので苦労しました。(事務/大学)
- 学生が窓口に来た際、何を聞かれているのかかわからず、指示を出せませんでした。学生からは新任職員とはわからないため、早く吸収できるようアンテナを張りました。(事務/高専)
- 留学生に誤った奨学金の情報(受給できないにもかかわらず受給できる)を伝えてしまいました。(事務/大学)



Q10

国立大学法人等職員のやりがいや魅力を教えてください。

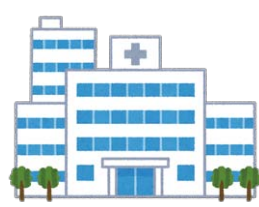
- プライベートな時間をしっかり取ることができ、十分リフレッシュすることができるので、仕事とのメリハリをつけられる職場環境は魅力だと思います。(事務/大学)
- 学内者だけでなく、自治体や企業、一般の方、様々な方と関わるができます。今の部署は学生以外と関わるのが圧倒的に多いです。(事務/大学)
- 採用人数が少ないので同期と一緒に働いている人も顔が見える関係なのがいいです。(事務/大学)
- 職業柄穏やかな雰囲気、福利厚生など働く環境が整っていること。(事務/大学)
- 育休や産休の実績が多く、女性が長く働き続けられること。(事務/大学)
- 多様な部署があり、仕事の幅が広いので、自分に合う仕事が見つかります。(事務/大学)
- 公務員に準じていて安定しており、残業代は必ず付くところ。(事務/大学)
- 地域社会に貢献するだけでなく、国全体の教育に関わる仕事ができる点。(事務/大学)
- 15歳から22歳までの幅広い学生の学生生活を、間近で支援できること。(事務/高専)
- 対応している留学生から感謝の言葉をいただけるのとやりがいを感じます。母国のお土産をもらえることがあります。(事務/大学)
- 大学の運営に重要な場面に携わっていると強く感じるとき、やりがいを感じます。(事務/大学)
- 病院のある大学なので、医師と関わることに魅力を感じています。医師の方々の考え方や話し方などはとても勉強になります。(事務/大学)
- 大学という学生達のフレッシュな雰囲気が漂う場所で働ける点です。設計及び工事施工したものが目に見えて残るので、責任とやりがいを感じます。(施設系技術/大学)
- 実験業務を主に担当しており、大学で学んだことをフルに活かしていること。(施設系技術/研究所)
- 若手でも、スーパーコンピュータ等の重要な機器インフラに携われること。仕事の難易度が段階的に上がるように配慮もあります。先輩職員の人柄が良く風通しも良いので、不明点を尋ねやすいです。(施設系技術/大学)

- 異動(採用、退職、配置換え)が頻繁にあり、人事情報を最新の状態に更新しておくことに気を遣っています。必要な手続きがあることにぎざぎざになって気づき、慌てることもまだ多いです。(事務/研究所)
- 作文が苦手なため、議事概要の作成に時間がかかってしまいます。(事務/大学)
- コロナの影響で日本に來られない等、留学手続きが予定どおりに進まず、思っていたより忙しいです。(事務/大学)
- 緊急事態宣言が出て在宅勤務業務となり、業務を覚えることに苦労しました。(事務/高専)
- コロナ陽性者が発生した際の対応が大変でした。徐々に感染症に関する知識が身につく、保健所とのパイプもできたため、焦らず対応することができるようになりました。(事務/大学)
- 内容を十分に理解しないまま、部局に通知等を展開し、質問にうまく回答できなかったこと。学内規程のほかに関係法令等も参照し、なぜこれが必要なのかを説明できる状態にしてから通知するようにしました。(事務/大学)
- 深夜まで教職員や業者と協力して漏水対応した時は、大変でしたが、それ以上に充実感を感じました。緊急時に正確な判断を下せるよう、普段から施設内の情報は頭にに入れておかなければいけないと勉強になりました。(施設系技術/大学)
- 学生自身に考えてもらうことが教育として大事だと思っているので、ヒント無しの状態と、フルターンキー的な指導の間で、最も学生の為になる地点を目指していますが塩梅がなかなか難しいです。(教育研究支援系技術/大学)

Q12

採用されて「こんな仕事もあるの?」と驚いたことがあれば教えてください。

- 税金で買った物品が実際に研究室で使われているかチェックする物品検査。(事務/大学)
- 学生の生存確認や所在確認など。(事務/大学)
- 学生がけがなどをしたときに病院まで付き添うこと。(事務/大学)
- 病院の入院係といった医療事務のような仕事があることには驚きました。(事務/大学)
- 国(省庁)からの調査に対して回答を作成する業務が多いです。(事務/大学)
- 課内でまとめてお弁当を注文しています。(事務/大学)



- 式典準備などでマスメディアにも対応する機会があること。(事務/高専)
- 学生食堂の検食、プールの水質検査、高専体育大会の会場運営。(事務/高専)
- 寮生大浴場の風呂焚き。(事務/高専)
- 技術職員の方が工場みたいなところで、教員から受注されたものを作っていること。(事務/大学)
- 講習会で学生の前に立って話す仕事は驚きましたし、緊張しました。(図書/大学)
- 担当係ではなくても、卒業式や入学式に動員されます。(施設系技術/大学)
- 外部機関の方が見学しにいらっしゃるため、対応すること。(施設系技術/大学)
- 小中高生を対象とした講座があり、地域に根ざした業務があります。(教育研究支援系技術/大学)

Q14

仕事以外で職場に来る楽しみがあれば教えてください。

- 農学部で農場で採れた野菜を購入できます。生協で本が安く買えます。(図書/大学)
- 教員や職員の方々とバドミントンや卓球をしています。(事務/高専)
- ソフトボール練習会に参加すると業務で関わりのない課の職員と交流でき、運動不足の解消にもなります。(事務/大学)
- 職場が母校でもあるので、時々学生時代の後輩などに会っています。(事務/大学)
- 近くに広い公園があり、お昼休みに散歩ができます。(事務/大学)
- 建物のライトアップや夕日を見ること。(事務/大学)
- キャンパスが自然豊かな環境にあるため、四季折々の自然に触れることができます。(事務/大学)
- 体育祭や学祭などの行事では、通常業務では経験できないことや新しい一面を発見できて楽しいです。(事務/高専)
- 育児中の先輩方が多く、困ったことを互いに相談しあうので、コミュニケーションのきっかけになっています。(事務/高専)
- 上司の方と世間話すること。皆さんとてもやさしいのでお話しするのは楽しいです。(事務/大学)
- 昼休憩に本を読むこと。(事務/大学)
- 職場の方と好きなドラマやアイドルの話で盛り上がること。(事務/大学)
- ときどき職場の人と出前ランチを利用します。お店が多く悩みます。(事務/大学)
- 月に数回ある食堂の特別メニューを食べること。(事務/研究所)



- たまに休み時間に野草採集やキノコ狩りに連れて行ってもらえること。(施設系技術/研究所)
- 喫茶店が充実しているため、たまに立ち寄ること。(施設系技術/大学)

Q13

採用後に参加した研修、講習会の中で、印象に残ったもの、仕事に役立ったと思うものを教えてください。

- 民間企業の方が講師をしてくださる研修が印象に残っており、地域に対する大学の在り方など、考えさせられることが多くありました。(事務/大学)
- 英語研修とIT/パスポート研修を受講中。費用は職場が全額負担。英語研修に関しては業務時間内に受講します。(事務/大学)
- キャンパスから離れたところに位置する施設を見学する研修は良かったです。(事務/大学)
- 高専機構本部の研修。全国の高専採用の同期がチームに分かれ、課題について発表しました。斬新な視点の発表があったり、発表方法を工夫していたりするチームがあり大変勉強になりました。動画制作未経験のチームが動画発表に奮闘した場面では、何事もやってみなくてはと反省しました。(事務/高専)
- フォローアップ研修で先輩方の経験談を聞けました。コロナ禍で繋がりがなかったため先輩と会話できたのは大きかったです。(事務/大学)
- 法制執務研修。規程改正・廃止の手続きについて学び、仕事に活かすことができました。(事務/大学)
- 別の機関に配属になった同期とのオンライン研修では、リモートワーク中の工夫を共有できました。(事務/研究所)
- 東海地区国立大学法人等職員基礎研修。同時期採用の東海地区新任職員と悩みなどについてお互いに共有してその解決策等を話し合いました。(事務/研究所)
- 図書系初任者研修では、自分が担当していない業務についても知ることができ印象に残っています。(図書/大学)
- 所内で開催される研究紹介セミナーでは、自分の分野外の研究に関する知識を得られます。(施設系技術/研究所)
- 年に数回開催されるサポーター交流会。職場が離れている同期とも顔を合わせたため疎遠になりにくく、情報交換しやすい仕組みだと思います。(施設系技術/大学)
- 大学連携研究設備ネットワークが主催する技術研修会。(教育研究支援系技術/大学)
- オンラインの英会話研修。外国人学生や教員とやり取りするため、英語が使えると便利です。(教育研究支援系技術/大学)



Q15

これから受験を考えている方に向けて、あなたが取った試験対策や面接対策を教えてください。

- 独学だったため、テキストは市販のものを使っていました。自分が面接官だったら何を聞きたいかを考え、質問と答えをノートにまとめていました。(事務/高専)
- 問題集は同じものを何周もする方法をおすすめします。大変だと思いますが諦めず頑張ってください。(事務/研究所)
- 苦手分野は頻出の箇所だけ勉強して、得意分野で満点を狙う気持ちで取り組んでいました。(事務/大学)
- 図書の二次試験は司書資格試験の教科書で勉強していました。(図書/大学)
- 面接官の方との会話を楽しみながら話していました。自然と明るい笑顔になり、自分自身も前向きでリラックスして臨めると 생각합니다。(事務/大学)
- オンライン面接だったため、カメラの角度を調整したり、部屋の照明をなるべく明るくして、いいイメージを持ってもらえるよう工夫していました。(事務/大学)
- コロナ禍だったので、Zoom操作の練習をしました。(事務/大学)
- 面接練習は、友人以外にも就職支援室やジョブカフェ等の方にいただいたのが良いと思います。実際の面接官は初対面なので。(事務/大学)
- 小論文試験後の面接で、小論文に関する掘り下げた質問をされた機関があったので、心の準備をしておくといいと思います。(事務/大学)
- 大学職員向けの本を採用試験の前に読むと、働くイメージや担当したい業務のイメージを持てていいと思いました。(事務/大学)
- 大学が取り組んでいること、目指していることをおさえ、自分がどのように役に立てるか言語化できると良いと思います。(事務/大学)
- なんとなく長く続けていたり好きだったりするものでも、深掘りしてみると自分がどのような価値観を持っているかのヒントが見つかるかもしれません。(事務/大学)
- 自分は施設系職員なので、キャンパスマスタープランや大学内の建物の話、今までに行った建物の話を準備していました。(施設系技術/大学)
- 二次試験のために、自分の分野では国家公務員試験(電子情報)、基本情報技術者試験レベルのことを頭に入れるといいと思います。(施設系技術/大学)
- 面接は、話す内容はもちろんのこと話し方や伝え方についても重視し、TEDなどを見て話し方や緊張との接し方について学びました。(施設系技術/大学)

01 国立大学法人 富山 富山大学

富山大学は、平成17年10月に旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学の3つの国立大学法人が統合し、地球サイズの視点から本質を見つめ、時代の要請に応えることのできる総合大学として誕生しました。

本学は、理念として「地域と世界に向かって開かれた大学として、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与する」ことを掲げています。

<https://www.u-toyama.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課
☎076-445-6017 ✉jinjikikaku@adm.u-toyama.ac.jp
〒930-8555 富山県富山市五福3190
DATA：全教職員数（常勤）2,294名
（うち：事務職員376名、図書職員19名、技術職員67名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

富山大学は、地域・全国・世界を見据え、知の発信源の核となる大学を目指しています。大きく変化する社会、人類の進化を支えるため、今まさに「人」の力が求められています。

本学では、様々な課題に積極的に取り組むとともに、より一層社会に貢献するため、新しい富山大学を創りたい、そんな意欲を持ち、挑戦意欲・実行力があり、柔軟かつ本質的な思考ができる健康で心身ともにタフな人を求めています。

02 国立大学法人 石川 金沢大学

本学は、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念を掲げ、150年以上にわたる歴史を経て、現在の日本海側にある基幹的な総合大学へと発展し、わが国の高等教育と学術研究の興隆に大きな貢献をしてきました。

現場の困難に立ち向かえる能力・体力・人間力を兼ね備え自己使命をはたす国際社会の中核的リーダーたる「金沢大学ブランド人材」の育成に努め、先人が築いてきた歴史を礎に、ダイバーシティ環境を持つ活気に溢れた「世界の未来知を創造し社会貢献する金沢大学」を目指しています。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課人事総務係
☎076-264-6147 ✉jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp
〒920-1192 石川県金沢市角間町
DATA：全教職員数（常勤）3,098名
（うち：事務職員472名、図書職員11名、技術職員74名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本学では、「世界の未来知を創造し社会貢献する金沢大学」を目指し、教職員が一丸となっています。大学という教員が主役と思われるかもしれませんが、事務職員も、大学運営の主役は自分たちであるという誇りと責任を持って毎日の仕事に取り組んでいます。自らの役割を見極め実行できる人、目標を定め実現へ向かって努力できる人、変化を恐れず挑戦できる人。金沢大学は、そんなあなたを待っています。

03 国立大学法人 石川 北陸先端科学技術大学院大学

本学は、国際的水準の最先端で学際的な研究を背景に、大学院教育を実施するため、学部を持たない我が国で最初の国立大学院大学として平成2年に開学しました。

出身学部を問わず、社会・留学生を含め広く学生を受け入れるとともに、先端科学技術分野をリードする研究者を広く各界から迎えることで、最高レベルの教授陣を擁しています。本学の学生や教員に占める外国人の割合は、国立大学法人の中でもトップクラスで、重要な事務連絡メールは英語と日本語で交わされるなど、学内は国際色豊かな雰囲気には溢れています。



北陸先端科学技術大学院大学
マスコットキャラクター「ジャイレオン」



<http://www.jaist.ac.jp/index.html>

採用担当：人事労務課人事係
☎0761-51-1061 ✉jinji@ml.jaist.ac.jp
〒923-1292 石川県能美市旭台1-1
DATA：全教職員数（常勤）307名
（うち：事務職員124名、図書職員2名、技術職員20名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本学は事務職員の平均年齢が若く、規模が大きくないために事務職員一人一人の果たす役割が多い、やりがいのある職場です。また、職員的能力・資質向上を目的に、語学研修などの専門研修を行うとともに、文部科学省（行政実務）等における研修制度を積極的に活用しています。本学では、現状に対し課題意識を持ち、自ら考え積極的に行動する人材、チームワークを大切にできる人材を求めています。

04 国立大学法人 福井 福井大学

福井大学は、平成28年度から新たに「国際地域学部」を加えた4学部に体制を改め、総合大学としてより充実した姿となりました。本学ではこれまでさまざまな特色のある教育を行っており、その取り組みや、研究力、社会貢献活動が評価され、令和2年には、複数学部を要する国立大学において学生の就職率が14年連続1位となりました。

福井大学は、学生一人ひとりの力を最大限に引き出せるようなきめ細かな教育を実践するとともに、学生が実力を発揮できる進路を的確に見定めるための強力な支援を行う、「真の力をつけられる大学」です。



<http://www.u-fukui.ac.jp/>

採用担当：総務部人事労務課
☎0776-27-9854 ✉bjinji@ml.u-fukui.ac.jp
〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1
DATA：全教職員数（常勤）1,872名
（うち：事務職員256名、図書職員1名、技術職員43名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

福井大学では、大学運営を効果的・効率的に支える事務局づくりを進めるため、全職員が参加して「事務局ビジョン」と「職員の行動指針」を策定しました。常に、誰のために、何のためにという思いを持ちながら業務に取り組んでいます。また、研修制度も充実しており、職員の学びたいという思いに応えることができます。自ら深く考え、一歩前に踏み出すことができる方、進んで協同することができる方をお待ちしています。

国立大学法人 岐阜 岐阜大学

05 岐阜大学

「学び、究め、貢献する岐阜大学」

「人が育つ場所」という風土の中で「学び、究め、貢献する」人材を社会に提供する。そして法人自体も「学び、究め、貢献する」地域にとけこむ大学であるべきことを理念としています。

岐阜大学は、全ての学部・研究科が1つのキャンパスにある特徴を教育・研究の両面に活かし、特に、高度な専門職業人の養成に主眼を置いた教育、教育の基盤としての質の高い研究、地域に根ざした国際化を展開しています。さらに、これらの成果を地域還元することなどにより、地域社会の活性化の中核的拠点として、地方創生の一翼を担っています。



採用担当者からのMessage

地域貢献をその使命とする岐阜大学と、世界の研究大学を目指す名古屋大学は、世界と我が国社会の大きな変動と大学を取り巻く状況の著しい変化を踏まえ、令和2年4月に東海国立大学機構として生まれ変わり、それぞれの強みを最大限に生かしながら補い合い、次なる時代へパワーアップを図っています。職員は機構職員として採用され、機構が求めるコミュニケーション能力や企画力、語学力などを有することはもちろんですが、加えて教育・研究への情熱や現状に対する問題意識を有し、様々な課題が生じる現場の中で自己のスキルを磨くことができる人材を求め、またその育成を支援します。新たな国立大学のあり方を一緒につくっていきましょう。

国立大学法人 静岡 静岡大学

静岡大学の理念「自由啓蒙・未来創成」

静岡大学は、静岡県内に2つのキャンパスを置き、1万人余の学生を擁する総合大学です。

静岡キャンパスは、静岡市街と駿河湾を臨む日本平の裾野の緑豊かな丘陵地に建ちます。気候は温暖で、穏やかな気質が特徴です。

浜松キャンパスは、モノづくりの中心地・浜松市の市街地に立地しています。“やらまいか精神”で新しいことにチャレンジする気質があります。

地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。



静岡大学
キャンパスキャラクター「しずっぴー」



<https://www.shizuoka.ac.jp/>

採用担当：総務部人事課人事係
☎054-238-4416 ✉ninyou@adb.shizuoka.ac.jp
〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836
DATA：全教職員数（常勤）1,092名
（うち：事務職員231名、図書職員14名、技術職員74名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

静岡大学は、教育・研究を通じ、社会や地域において必要不可欠な存在となるために、より個性豊かな魅力ある大学となるべく努力しています。また、知(地)の拠点として、時代をリードし創成する場へとその使命は大きく膨らんでいます。わたしたち職員の業務は多様多岐で、柔軟性や創意工夫を求められる非常にやりがいのある仕事です。固定観念にとらわれず、チャレンジ精神旺盛な大学人を目指す方の応募を期待しています。

国立大学法人 愛知 名古屋大学

06 名古屋大学

「勇気ある知識人を育てる」

名古屋大学は、3つのキャンパス等に、9学部・13研究科、附属図書館、医学部附属病院、3附置研究所、3共同利用・共同研究拠点等を擁する世界的な研究重点大学で、平成30年3月に文部科学大臣から「指定国立大学法人」に指定されたのを契機に、さらなる高次元への飛躍を目指しています。自由闊達な学風の下、ものづくりの中心たる東海の地において、その基盤となる学術研究と人材育成を担い、我が国の学術・文化・産業の発展を支えてきました。世界の最先端を目指す独創的な研究活動や多分野にわたる国際展開は、刮目に値する高いパフォーマンスを示し、これまでに6名のノーベル賞受賞者を輩出しています。



<https://www.thers.ac.jp/>

採用担当：総務部人事企画課（第一人事担当）
☎052-789-2028, 2029
✉jj2028@adm.nagoya-u.ac.jp
〒464-8601 愛知県名古屋市中千種区不老町
DATA：全教職員数（常勤）7,315名
（うち：事務職員950名、図書職員58名、技術職員260名）

さらに詳しく！



国立大学法人 静岡 浜松医科大学

浜松医科大学は昭和49年の開学以来、

- 1) 優れた医療人を養成すること
- 2) 独創的で世界の最先端研究の拠点となること
- 3) 最善・最良の医療を提供し地域医療の中核病院となること

4) 産学官連携など、大学の持つ「知」を社会へ提供・還元することを使命としています。国立大学法人化後も、この使命を念頭に置き、大学の個性、地域性、伝統などを前面に出した中期目標を掲げ、その目標の達成のために職員が一丸となって精力的に活動をしています。



浜松医科大学
マスコットキャラクター「はんだやまっぴー」



<http://www.hama-med.ac.jp/>

採用担当：人事課任用係
☎053-435-2412 ✉ssn@hama-med.ac.jp
〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1丁目20-1
DATA：全教職員数（常勤）1,486名
（うち：事務職員 142名、図書職員 2名、技術職員 13名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

大学の職員というどんな業務が思い浮かびますか？学生のサポートが一番に思い浮かぶでしょうか？学生のサポートはもちろんのこと、医療のサポート、先生の研究と企業との橋渡し、大学経営に関する業務等、様々な分野があります。特に本学は単科大学で、いろいろな部署を経験できますので仕事の幅が広がります。一緒に浜松医科大学を発展させたい、浜松医科大学で働きたい、やる気のある方をお待ちしております。

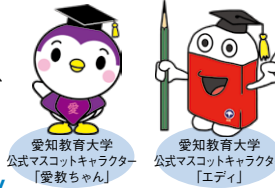
09 国立大学法人 愛知 愛知教育大学

『「子どもの声が聞こえるキャンパス、地域から頼られる大学」を目指して』

愛知教育大学は、広域の拠点役割を果たす教員養成大学としてわが国の教育が直面する現代的課題を解決するとともに、「子どもたちの未来を拓く」ことができる教員と教育支援専門職員を養成しています。



本学の事務職員は、単なる管理運営、修学指導、学生生活指導のみではなく、社会の変化に応じた教育改革の趣旨や目的を理解し、「教育行政のプロ」として、愛知から日本の教育を変えていくことを目指しています。



<https://www.aichi-edu.ac.jp/>

採用担当：総務・企画部人事労務課 人事係
☎0566-26-2124 ✉jin-kakari@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
DATA：全教職員数（常勤）540名
（うち：事務職員142名、図書職員4名、技術職員7名）



採用担当者からのMessage

本学は、職員数としては国立大学法人の中では小さな大学となりますが、小さな組織だからこそ、一人ひとりがとても大きな存在となります。また、職員同士のコミュニケーションがとてとりやすいため、若手職員の意見も取り入れてもらいやすいことが大きな特徴です。

そんなところに魅力を感じ、「教育行政のプロ」を目指し、愛知から日本の教育を変えていく気持ちを持っている人、そんな皆さんとお会いできることを心から楽しみにしております。

10 国立大学法人 愛知 名古屋工業大学

理念：「ものづくり・ひとづくり・未来づくり」

特徴：教員は、学科ではなく5つの「領域」に所属。異分野の教員との交流による刺激や発想の中から、学際的研究が次々と誕生しています。事務職員においては、学生支援、研究支援、庶務、会計等の分野に囚われない広範な人事異動を実施し、大学全体の業務を熟知することで、事務組織全体のパフォーマンス向上に繋げています。



デジタルサイネージ「メイちゃん」

Copyright 2009-2013
Nagoya Institute of Technology
(MMCAgent Model "SD Mer")
Copyright 2009-2013
Nagoya Institute of Technology
(MMCAgent Model "Wait of SD Mer")



魅力：単科大学ならではの、小回りの良さとアットホームな職場環境です。緑豊かな鶴舞公園に隣接する立地や、JR及び地下鉄からのアクセスの良さも魅力です。

<http://www.nitech.ac.jp/>

採用担当：人事課・人事係
☎052-735-5012 ✉jinji@adm.nitech.ac.jp
〒466-8555 愛知県名古屋市中区御器所町
DATA：全教職員数（常勤）596名
（うち：事務職員157名、図書職員4名、技術職員53名）



採用担当者からのMessage

求める人材像：自分で考えて行動ができる、バイタリティーがある、コミュニケーション能力が高い、柔軟な発想ができる、努力を惜しまない、というようなこれだけは他の人には負けないと言える、自分にしかない「何か」を存分に発揮し、それを日々の業務に活かすことができる人を求めています。本学では熱意・エネルギー溢れる意欲的な人材を求めています。あなたのやる気が形にできる職場です。そんなあなたと一緒に働ける日を楽しみにしています。

11 国立大学法人 愛知 豊橋技術科学大学

多くの仲間と一緒に 技術を究め、技術を創る
～Towards Future Technology～

本学は、技術を科学で裏付け、新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。この使命のもと、大学院教育に重点を置き、豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を育成するとともに、次の時代を拓く先端技術の研究を行います。さらに、地域社会との連携、国内及び国際社会に開かれた大学となることを目指します。



<https://www.tut.ac.jp/>

採用担当：総務課・人事係
☎0532-44-6507 ✉jinji@office.tut.ac.jp
〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
DATA：全教職員数（常勤）378名
（うち：事務職員114名、図書職員2名、技術職員24名）



採用担当者からのMessage

豊橋技術科学大学では、本学の使命である「科学に裏付けられた技術、すなわち技術科学の教育・研究」を常に意識し、日々の職務を通じて知識、技術、専門性を高め、多様な人々との協働・コミュニケーションにより大学運営を支援いただける、意欲と情熱を持った人材を求め、またその育成に努めています。

本学は比較的小規模な大学ですが、その分組織としてのフットワークが軽く、職員同士の距離も近く、皆さんの持つ情熱を余すことなく組織運営に活かす事ができる環境です。共に大学を支え、未来へ繋げる情熱を持った方をお待ちしております。

12 国立大学法人 三重 三重大学

三重大学は、南北100Kmにわたる伊勢平野の中心に位置し、伊勢湾に面している自然豊かなキャンパスに5学部6研究科を擁する総合大学です。昭和24年に三重師範学校、三重青年師範学校及び三重農林専門学校を母体とし、新制大学として発足以来、その教育・研究の実績と伝統を踏まえ、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域・国際社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を目指し、学術文化の受発信拠点となるべく、切磋琢磨することを基本理念としています。



また基本目標（ミッション）として「三重の力を世界へ・地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す～人と自然の調和・共生の中で～」を掲げ、地域に根ざした人材の育成及び研究活動に意欲的に取り組んでいます。更に地域圏大学として、教育、産業振興、災害対策、医療・福祉等多岐にわたり、知の支援活動と産学官民連携を推進しています。

<http://www.mie-u.ac.jp/>

採用担当：企画総務部人事労務チーム人事・評価担当
☎059-231-9014 ✉j-jinji@ab.mie-u.ac.jp
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
DATA：全教職員数（常勤）2,140名
（うち：事務職員290名、図書職員5名、技術職員58名）



採用担当者からのMessage

三重大学は、地域と密接につながりながら、教育・研究成果を社会や世界へ発信していくことを目標としています。そのなかで、事務系・技術系職員は、教職協働により教員との垣根を越えた教育研究活動の組織的な運営や企画立案に積極的に参画しています。

「三重大学の未来のために考え、行動し、わたしたちと一緒に三重大学を創っていくたい。」そう強く思える方をお待ちしております。

13 大学共同利用機関法人 静岡 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

「全ての生命活動は遺伝情報が基盤となる」

本研究所は、遺伝学の中核拠点として生命システムの解明を目指すため1949年に創設されました。現在は、情報・システム研究機構の一研究所として、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立極地研究所と協力し新しい研究領域を開拓するとともに、研究コミュニティとのデータ共同利用や共同研究を推進し、大学等における研究力強化に貢献しています。また、大学共同利用機関として重要な使命である大学院教育（総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学専攻）を実践し、遺伝学研究分野の人材育成に努めています。



<https://www.nig.ac.jp/nig/ja/>

採用担当：管理部総務企画課 人事・労務係
☎055-981-6716（直通） ✉nigjinji@nig.ac.jp
〒411-8540 静岡県三島市谷田1111
DATA：全教職員数（常勤）88名
（うち：事務職員17名、図書職員0名、技術職員12名）



採用担当者からのMessage

本研究所は、日本の科学研究費（科学研究費助成事業）の獲得もトップレベルであり、生命科学分野における国内有数の研究教育機関です。日々、研究活動の支援を行うことにより、最先端の研究や基礎研究の取り組みを身近に実感できる大変やりがいのある職場です。このような職場環境の中で、好奇心に溢れ、何ごとにも積極的にチャレンジできる方、新たなより良い時代を我々と一緒に目指しましょう。

14 大学共同利用機関法人 岐阜 自然科学研究機構 核融合科学研究所

核融合科学研究所は、カーボンフリーエネルギーの切り札である核融合の実現に向けて、大学共同利用機関として国内や海外の大学・研究機関とともに、双方向の活発な研究協力を進めています。また、教育機関として、次世代の優れた人材を育成し、社会と連携しながら、核融合プラズマに関する基礎的研究・教育を強力に推進しています。研究教育組織を支えるため、管理部は4課、技術部は5課で構成され、事務職員及び技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、更なる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



核融合科学研究所
マスコットキャラクター
「ヘリカちゃん」



<https://www.nifs.ac.jp/index.html>

採用担当：管理部総務企画課 人事係
☎0572-58-2013 ✉nifs-jinji@nifs.ac.jp
〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
DATA：全教職員数（常勤）224名
（うち：事務職員40名、図書職員1名、技術職員45名）



採用担当者からのMessage

「核融合科学研究所」というと、近寄りたイメージを持たれるかもしれませんが、しかし、本研究所は原子力発電とは異なる、安全で環境に優しい核融合発電の実現を目指して、研究教育職員、事務職員及び技術職員が一体となって業務に取り組んでいます。また、オープンキャンパス（一般公開）や市民学術講演会の開催、工作教室や地元のイベントへの参加などを通じて、地域に開かれた研究所を目指しています。

このような職場環境の中、何事にも積極的にチャレンジできる、明るく元気な人材を求めています。

15 大学共同利用機関法人 愛知 自然科学研究機構 基礎生物学研究所

基礎生物学研究所は、生物現象の本質を分子細胞レベルで解明することをめざし、細胞生物学、発生生物学、神経生物学、進化多様性生物学、環境生物学、理論生物学、イメージングサイエンスの7つの研究領域にわたる幅広い研究活動を行っており、研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出しています。また、基礎生物学研究の中核拠点として全国の研究者に共同利用・共同研究の場を提供しています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.nibb.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課 人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）125名
（うち：事務職員53名、図書職員0名、技術職員29名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。



採用担当者からのMessage

世界最先端の研究現場で研究を支援する業務です。技術職員がそれぞれ持つ特殊な技術力を背景に様々な実験機器や分析装置などを扱って研究支援を行うとてもやりがいを感じる職場です。

ノーベル賞受賞者を出した研究現場にも、高い技術力を持つ技術職員が活躍していました。このような環境で、好奇心に溢れ、何事にもチャレンジし、自己スキルを磨くために努力を惜しまない、熱意と想像力に溢れた人材を求めています。

16 大学共同利用機関法人 愛知 自然科学研究機構 生理学研究所

生理学研究所は、「ヒトのからだ、とりわけ脳の動きを、国内外の大学等の研究者と共同で研究し、若手生理科学者の育成を行う研究機関」です。生理学の研究は、ヒトのからだの不思議を解き明かすとともに、私たちが健康な生活を送るための科学的指針や、病気の理解や治療法の開発のための基礎情報を与えてくれます。生理学研究所では、現在の研究対象の中心を脳・神経系に据えています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



せいりけん
公式キャラクター
「うろ君」



<https://www.nips.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課 人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）118名
（うち：事務職員53名、図書職員0名、技術職員25名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。



採用担当者からのMessage

研究者・技術職員・事務職員が密に連携を取り合い、丸となって業務に取り組むとともに、地域社会との連携も行っている、とてもやりがいを感じる職場です。

世界でも最先端の研究を行う生理学研究所では、職員に高い資質が求められています。研究所の一員として協調性を持ち、自己スキルを磨くために努力を惜しまず、何事にもチャレンジする、熱意と創造性に溢れた人材を求めています。

17 大学共同利用機関法人 愛知 自然科学研究機構 分子科学研究所

分子科学研究所は、物質の最小構成単位である「分子」を研究対象とする科学を展開する中核的研究拠点として、1975年に愛知県岡崎市に設立された大学共同利用機関です。「[分子]についての知識を深め、卓越した機能をもつ分子系を創成する」、「国際的な中核共同研究センターとして、国内外の分子科学研究を先導すると同時に、関連分野の研究者と協同して、科学の新たな研究領域を創出する」というミッション達成に向けて、研究所全体が一丸となって、日々研究に取り組んでいます。研究所には技術推進部が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



<https://www.ims.ac.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）148名
（うち：事務職員53名、図書職員0名、技術職員34名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

我々の身の回りにある種々の物質の性質や機能を原子・分子レベルで理解する科学、それが分子科学です。分子科学研究所には、最先端の研究を行うための技術的な支援、例えば、実験装置の開発・製作や維持管理などを行う技術職員が配置されています。分子科学研究所技術推進部では、理工系のバックグラウンドを持ち、好奇心・向上心を抱いて何事にもチャレンジする積極性と協調性のある人材を求めています。

20 大学共同利用機関法人 愛知 NINS 自然科学研究機構 岡崎統合事務センター

岡崎統合事務センターは、愛知県岡崎市に所在する基礎生物学研究所、生理学研究所及び分子科学研究所の3つの研究所とその共通施設等の事務を行う組織です。各研究所は最新の設備や大学では持っていない大型施設を有し、全国から研究者が集まって最先端の共同研究、学術研究を行っています。岡崎統合事務センターは共同研究、国際交流、各種会議、人事、会計、施設・設備の面から、最先端の研究を推進するための事務的な支援業務を行っています。



<http://www.nins.jp/>

採用担当：自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）53名
（うち：事務職員53名、図書職員0名、技術職員0名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

岡崎にある3つ研究所はそれぞれ特色ある最先端の研究活動を行っており、近年では研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出される等、世界的にも特筆すべき研究成果を挙げています。岡崎統合事務センターは、これらの高いレベルの研究現場を支援する、とてもやりがいを感じられる職場です。国際化が顕著にすすんでいる研究現場では事務職員にも高い資質が求められるため、他者とのチームワークが取れる力を持ち、積極的に物事に取り組むことのできる熟練をもった人材を求めています。

18 独立行政法人国立高等専門学校機構 富山 富山高等専門学校

富山高等専門学校は、平成21年10月に富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校の統合・高度化再編によって誕生しました。工学系4学科、人文社会系1学科、商船系1学科の計6学科及び4専攻から成る専攻科があり、多様な教育研究分野を有していることが大きな特徴です。

「創意・創造」、「自主・自律」、「共存・共生」を教育理念に掲げ、分野間の連携と2キャンパス間の距離を超えた融合を図って、教育・研究・地域貢献活動を行っています。



<https://www.nc-toyama.ac.jp>

採用担当：総務課人事労務担当
☎076-493-5491 ✉jinji@nc-toyama.ac.jp
〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
DATA：全教職員数（常勤）200名
（うち：事務職員55名、図書職員3名、技術職員25名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

富山高等専門学校は、本郷キャンパスと射水キャンパスの2キャンパスを有する統合・高度化再編校です。全国51の国立高専のうち4校しかない統合・高度化再編校の1つである本校では、単に業務を的確に行うのみならず、柔軟性と実行力をもって他の教職員と協同して、より質の高い教育・研究支援や地域貢献を推進していく力となる職員の育成を目指します。

19 独立行政法人国立高等専門学校機構 石川 石川工業高等専門学校

～拓(ひら)け!君の技術(テクノ)空間(スペース)～

本校は、昭和40年に設立された国立高等専門学校です。

基本理念として「人間性に富み、創造性豊かな実践力のある研究開発型技術者育成」を掲げ、5年間の本科、及び2年間の専攻科を含めた7年間にわたる一貫教育で、科学技術の発展を支える実践的能力をもつ技術者を養成しています。平成27年には創立50周年を迎え、これまで8,800人を超える卒業生・修了生を輩出してきました。

社会に開かれた高専として、地域と協同したまちづくりや環境保全等に取り組むほか、共同研究や技術相談等にも積極的に関わり、地域の発展と産業界の振興に寄与しています。



<http://www.ishikawa-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎076-288-8012 ✉jinji@ishikawa-nct.ac.jp
〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条2-1
DATA：全教職員数（常勤）115名
（うち：事務職員27名、図書職員2名、技術職員12名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

21世紀に入り、世界は大きく変化しています。これに対応するため、教職員が創意工夫を凝らし、より一層協力して新しい取り組みにチャレンジしていく必要があります。また、学生にとって高専で過ごす期間は、一生のうちで身体的にも精神的にも大きく成長する時期であり、心豊かな人間形成を促すため、勉学上だけでなく、さまざまな場面でのサポートが必要となります。本校の理念に共感し、一緒に取り組んでいただける人材を求めています。

20 独立行政法人国立高等専門学校機構 福井 福井工業高等専門学校

本校は昭和40年に創立された高等専門学校で、5学科からなる本科に中学校を卒業した者を受入れ、5年一貫の技術者教育を行い、創造力と実践力とを併せ持つ開発研究型技術者を育成するほか、本科の上に、より高度な専門知識と技術を教授する2年制の専攻科が設けられ、学士の学位取得も可能としています。本校の教育の特徴として、1学年から専門科目の授業が始まり、学年が進むに従い一般科目の授業時間が減少し、専門科目の授業時間数が増加する「くさび型カリキュラム」や課題解決型学習PBL等があり、さらに地域企業との共同研究・技術相談に積極的に取組み、産学官連携事業の推進に力を入れています。



<http://www.fukui-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0778-62-8202 ✉jinji@fukui-nct.ac.jp
〒916-8507 福井県鯖江市下司町
DATA：全教職員数（常勤）118名
（うち：事務職員28名、図書職員1名、技術職員14名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本校では基本理念及び教育方針に基づき、優れた実践力と豊かな創造性を備え、国際社会で活躍できる技術者を養成しています。事務系職員として教員と協働し学校運営を支え、積極的に行動することのできる次のような方をお待ちしております。

- (1) 本校の教育・研究及びこれらを通じた地域貢献活動を支え、やる気のある志高い人材
- (2) 社会情勢の変化、教育・研究の高度化に対し、迅速・的確に対応できる人材
- (3) 多面的な課題の解決に向け、積極果敢に挑戦できる人材

22 独立行政法人国立高等専門学校機構 静岡 沼津工業高等専門学校

「人がらのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」

沼津工業高等専門学校は、富士・箱根・伊豆という有名な観光地に隣接している沼津市に、国立高専の第一期校として昭和37年に創設された高等教育機関です。

本校は、初代校長の遺訓である「人がらのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」の教育理念の下、ものづくりの基盤技術を支える実践的で創造性に富んだ技術者の養成を目的としています。

また、企業の技術者を対象とした人材育成事業、地域企業との共同研究や技術相談などにより、地域や企業との連携を積極的に推進しています。



<http://www.numazu-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事係
☎055-926-5713 ✉jinji@numazu-ct.ac.jp
〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
DATA：全教職員数（常勤）119名
（うち：事務職員32名、図書職員0名、技術職員15名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本校は、大学に比べると小規模な機関のため、同僚や上司だけでなく教員や学生との距離も近く、アットホームな雰囲気の中、お互いが協力して業務に取り組んでいます。また、事務組織は担当部署が細分化されていないため、職員1人が果たす役割は大きく、広い視野が必要になります。それゆえ、柔軟な発想を持ち、周囲と連携しながら、何事にも前向きに取り組むことが出来る方を求めています。

21 独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜 岐阜工業高等専門学校

“科学技術に夢を託し人類愛に目覚め、国際性豊かで、情報化社会の最前線で活躍する 技術者の育成”

本校は、5つの専門学科（機械・電気情報・電子制御・環境都市・建築）と専攻科（先端融合開発）があり、中学卒業後の15歳から専攻科を修了する22歳までの約1,100名の学生がいます。広いキャンパス、整った建物と設備、少人数教育、多彩なクラブ活動など国立高専ならではの恵まれた環境の下でのびのびと勉学と人間形成に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染拡大の状況下でも、学びを止めることなく、充実した遠隔授業が実施されました。



<http://www.gifu-nct.ac.jp/>

採用担当：総務課総務・人事係
☎058-320-1219 ✉souki@gifu-nct.ac.jp
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2
DATA：全教職員数（常勤）115名
（うち：事務職員31名、図書職員0名、技術職員12名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本校は、総務課・学生課・技術室に40名ほどの職員が配置され、約半数が20代、30代の職員という若い職場です。若手のうちから幅広い業務を経験することができ、自分が提案した業務改善や意見等が実現できる、やりがいのある職場です。高専教育は、社会経済環境の変化にとまどない、幅広い場で活躍する多様な実践的・創造的技術者の養成が求められています。これからの岐阜高専を共に考え、一緒に行動していきましょう。

23 独立行政法人国立高等専門学校機構 愛知 豊田工業高等専門学校

豊田工業高等専門学校は、「真理を探究し、開拓の精神をもって、日本工業界に寄与し、進んで人類の福祉に貢献する」という創立の精神を基に、昭和38年4月に設置された国立高専専門学校です。

「科学」「技術」「技能」の調和が取れたモノ作りのための実践的・体験的教育を旨とし、共に、世界に通用する国際性や他人を思いやる事が出来る人間性を備えた実践的技術者の養成に力を注いでいます。

また、地域社会と連携し、地域企業のリーダー・技術者、次世代の創造力豊かなものづくり実践技術者の育成に力を入れています。



<http://www.toyota-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0565-36-5903 ✉jinji@toyota-ct.ac.jp
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2-1
DATA：全教職員数（常勤）118名
（うち：事務職員33名、図書職員0名、技術職員11名）

さらに詳しく！



採用担当者からのMessage

本校は、大学と比べ組織は小さいですが、小さいがりの良い点としては、様々な業務（大まかに総務系、会計系、学生系）を経験することが出来ることです。一人ひとりが既定観念に囚われない柔軟な発想や向上心を持って業務に取り組むことが重要となります。本校では、柔軟な発想を持ち何事にも積極的に関わっていける方を求めています。

24 鳥羽商船高等専門学校

本校は、伊勢志摩国立公園の中心鳥羽市に位置し、全国高専の中でも5校しかない商船学科を有する高専の1校であり、明治14年に開校した鳥羽商船を前身とする140年の歴史と伝統ある学校です。

1. 人間性豊かな教養人となること
2. 創造性豊かな技術者となること
3. 国際性豊かな社会人となること

を教育目標に掲げ、豊かな人間性形成のための教養教育と技術者養成のための職業に必要な実践的かつ専門的教育を行い、数多の卒業生が船舶職員や工業技術者として、社会の多方面に渡り活躍しています。

<http://www.toba-cmt.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0599-25-8012 ✉soumu-jinji@toba-cmt.ac.jp
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1-1
DATA: 全教職員数(常勤) 97名
(うち: 事務職員26名、図書職員0名、技術職員11名)



採用担当者からのMessage

51校の国立高等専門学校は、社会経済環境の変化に対応した国立高専の改革が求められており、職員は高等教育の充実・発展を推し進める学校運営を支えていくプロ集団として、期待されています。

その期待に応えられるよう、本校では、固定観念にとらわれず、何事にも柔軟に対応し、前方支援である企画戦略から後方支援である定型業務まで様々な業務を自ら考え、努力を怠らない積極的な人材を求めています。

25 鈴鹿工業高等専門学校

本校は昭和37年に国立高等専門学校の第1期校の一つとして創設されて以来、有能な実践的技術者を育成し、地域と社会に貢献してきました。高専機構が文部科学省の協力を得て行うロボット人材育成事業や高専発Society5.0時代の未来技術の中核となる人材育成事業の拠点校、情報セキュリティ人材育成事業の実践校などとして、時代の先端を行く技術者を育成するという使命を背負い、教職員一丸となって頑張っています。全国国立51高専のトップランナーとして、地域に根差し世界に羽ばたくクリエイティブな人づくりを目指しています。

<https://www.suzuka-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課・人事給与係
☎059-368-1712 ✉jinji@jim.suzuka-ct.ac.jp
〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
DATA: 全教職員数(常勤) 114名
(うち: 事務職員25名、図書職員0名、技術職員16名)



採用担当者からのMessage

本校は大学に比べて職員数40名程の小規模な機関です。それゆえ若くして多様な分野の仕事を経験する機会に恵まれ、これまで培った経験、専門性や能力を十分に発揮できる可能性に富んだ職場です。また、職場環境は非常にアットホームな雰囲気、周囲と協力して仕事を行っていく上で、きつと働きやすい職場場だと思います。今後更なる発展を目指している鈴鹿高専で、私たちと一緒に日本の未来を担う技術者を育ててみませんか。

28 国立若狭湾青少年自然の家

若狭湾国定公園の中央に突き出た田島半島の一角に位置し、豊かな海山の恵み、東アジアとつながる歴史・文化の玄関口である若狭湾で「つながろう!そこにあるのは海と山」を合言葉にし、体験活動を通して次代を担う青少年のたくましく健やかな身体と、健全な心の育成を目指す青少年教育施設です。

前面にはリアス海岸特有の美しさを持った雄大な若狭湾、背面には標高300メートルの起伏に富んだ山並みが広がっています。このような自然あふれる環境を活かし、カッターやスノーケリング、シーカヤック、水泳などの海洋活動と、四季折々の見事な景観を味わうことのできるハイキングやオリエンタリング、グリーンウォッチングなどの山活動を行っています。

また、利用される学校や団体、家族、企業等が安全で充実した活動が行えるような研修支援、青少年の現代的課題に対応した教育事業の実施や研究、指導者養成研修等を行っています。



<https://wakasawan.niye.go.jp/>

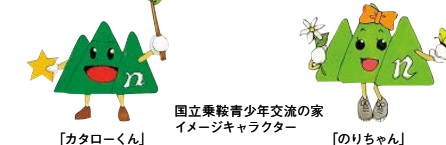
29 国立乗鞍青少年交流の家

令和3年度教育テーマは、「自然と語り、新しい自分に出会う」です。「自然」の意味には、「ネイチャー」と「ありのままの自分」の2つを込めています。

当施設は、標高1,510mの乗鞍高原に位置しています。恵まれた自然環境の中で自然体験を通して、豊かな心とたくましい体をもつ健全な青少年を育成することを目的として、昭和49年に設置された青少年教育施設です。開所以来「自然と語ろう」をスローガンに日々実践しており、これまでの利用者は、延べ547万人余り(令和3年10月末現在)を数えています。

夏は高地トレーニング施設として陸上競技団体、冬は隣接する飛騨高山スキー場を利用するスキー研修団体の利用が多くあります。さらに歴史と伝統のある古都高山市の文化に触れる機会や、上高地、世界遺産白川郷の散策などもできます。

豊かな生涯学習社会を築いていくための社会教育の充実や、次代を担う青少年の健全育成といった重要な課題への対応を責務として、青少年に豊かな生活体験などを提供する場として大きな使命を担っています。



<https://norikura.niye.go.jp/norikura/>

26 国立立山青少年自然の家

当施設は、富山県立山町芦峯寺にあり、北アルプス立山連峰のふもと、標高600~700mの不動平に位置しています。周辺一帯はミズナラ、クリを主体とした広葉樹の自然林や整然とした立山杉の人工林に囲まれ、活動エリア内には国の天然記念物である二ホンカモシカをはじめとする多くの野生生物が生息しています。

600mm望遠鏡やプラネタリウムを用いた星空観察や、来拝山、大辻山登山ができるほか、周辺には雄山神社や立山カルデラ砂防博物館などもあり、豊かな自然体験学習や歴史文化遺産の学習など、多様な体験学習できる恵まれた環境にあります。当施設は、こうした素晴らしい環境を活かし、次代を担う青少年に自然体験など様々な活動を体験する教育事業を実施しており、また、自然体験指導者やボランティアの養成、不登校等課題をもった青少年を支援するプログラム開発など、青少年の健全育成を図ることを目指しています。



<https://tateyama.niye.go.jp/>

27 国立能登青少年交流の家

国立能登青少年交流の家は、昭和47年に国立第8番目の国立青年の家として能登半島の入り口にあたる羽咋市に設置された青少年教育施設です。恵まれた自然環境の中で、交流体験や共同生活などの体験活動を通して、「心豊かなたくましい青少年」を育成することを目的とし、利用者にも様々な活動を提供しています。学校団体を中心とする施設利用者は、敷地内にある池などを使ったカッター、カヌーやいかだ体験などの自然体験活動、キャンプ場での野外炊飯、近くにある柴垣海岸特有の細かい粒子の砂を使った砂像づくりなど、非日常的な体験を通して、たくさんの「感動」を味わうことができ、更に集団での宿泊体験によって、協調性や自主性などの「生きる力」が養われます。

また、国際理解をテーマにしたイングリッシュキャンプや児童生徒の発達段階に応じた課題に対応する教育事業など効果的かつ特色ある事業の企画・実施もを行っています。



<https://noto.niye.go.jp/>

30 国立中央青少年交流の家

『体験活動を通した青少年の自立』

世界文化遺産の富士山を間近に望む国立中央青少年交流の家は、当時の皇太子殿下(現上皇陛下)の御成婚記念事業の一つとして、1959年(昭和34年)に富士山の東麓にある静岡県御殿場市に開設された我が国最初の国立青少年教育施設です。首都圏や中京圏からも近く、年間20万人に利用されています。『体験活動を通した青少年の自立』を教育理念に掲げ、様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの成長・発達を促し、その自律と社会性の涵養を目指しています。

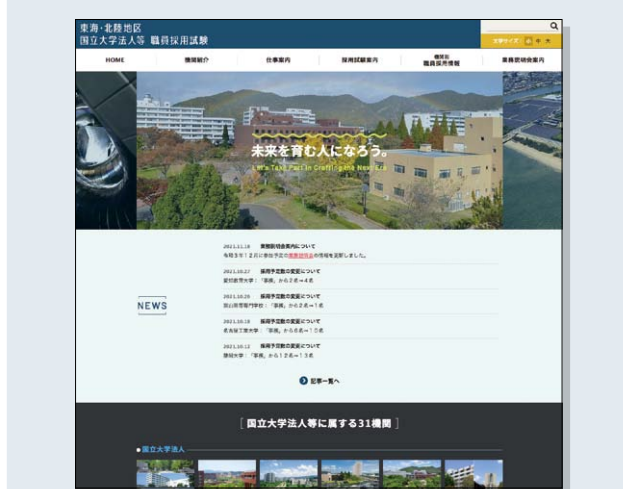
こうした教育目標のもと、豊かな自然環境と充実した研修室・スポーツ施設・野外活動施設を活用し、青少年の現代的な課題に対応した教育事業、全国の青少年指導者の研修事業、海外の青少年との交流事業などを企画・実施しています。

また、小・中学校や高等学校などが実施する集団宿泊活動、大学生のゼミ・サークル活動、青少年団体・グループが行う自然体験活動や交流活動等が成果のあるものとなるよう支援し、日常生活では必ずしも得ることのできない体験活動の機会を提供しています。



<http://fujinosato.niye.go.jp/>

東海・北陸地区 国立大学法人等 職員採用試験実施委員会 Webサイト



<http://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>
試験情報、説明会情報など、最新の情報が満載。

